

1-247

177-375

等 中



教科書
外國之部
中



凡例及び序言

本書は世間にありあまれる地理教科書の目録中に、更に一の贅物を加へんが爲めに、世に公にせしにはあらず。従來の地理教科書は、多くは普通教育に於ける地理的教科の眞價を發揮せず、従ひて教科目中地理科が最も輕視せられつゝある現状を打破して、少なくとも地理教授の上に革新の機會を與へ、其の眞價を示さんことを期せしものなり。

一、本書は本邦地理の範圍を、嚴密に本邦の域内に限るの見解を採らず、本邦人の活動する所は、即ち本邦地理の範圍たらしめんことを期せり、従つて外國地理に於ても、すべて本邦の見地より之れを記述し、ことに域外に於ける邦人活動の有様を審かにせんことを勉めたり。故に苟も邦人の居留する所は、多少を論ぜず、必ず其の數を記入し、又其の主として従事する職業の種類をも説明せり。又材料の排列の如きも、普通の順序によらずして、成るべく邦人活動の順序を示すの指針たらしめんことを目的とせり。たとへば南洋諸島を説明するに、一は小笠原島より、今一つはハワイより漸次南に向ふて記載し、又シベリア若くは北米合衆國

の記載にも、太平洋沿海地方より始めて、漸次内地に進みしが如し、之れ蓋其の國記載の順序より云へば、或は前後顛倒の場合あるべしと雖も、之れを我が普通教育の地理書として考ふるときは、必ず當然の順序なればなり。

一、中等教育に於て、經濟實業の思想を養ひ、併せて之れが將來の活動舞臺を知らしむるは、地理科の主要なる目的の一なり、従つて外國地理の如きは、殊に重きを此の點に置きて材料を撰擇せり、蓋本會の考ふる所によれば、我が國の現状に於ては、邦人をして域外の自然物質を利用して、致富の策を講ぜしめんこと、最も急務なればなり。

一、地理科に於て最も必要なるは、個々の自然現象を孤立的に知らしめずして、自然力と人力との結合の結果として、主要なる地理的現象の起る所以を知らしむるにあり、故に従來無意義の地名物産を羅列せし代りに、多少重複の恐れある場合をも忍びて、自然力・人力の關係を知悉せしめんことを期せり、故に本書を一讀するものは、何故にオーストラリア・アルヘンチナに牧羊業の盛大なるや、又何故にベルギー・イギリス・ドイツのサキソニア地方に、製造工業盛大なるや、又本邦に輸入する重要原料品たとへば棉花・米・石油等の如き、其の産地と共に輸入額を

も詳かにすることを得べし。

一、本書所載の記事は、國々によりて大に繁簡粗密の度を異にせり、之れ本書が本邦の現在將來に對する關係の多少によりて、材料の取捨撰擇を異にしたるが爲なり、支那朝鮮の如きは、此の趣旨に基きて殊に詳密を加へたり、蓋本會の考ふる所によれば、將來我が中等教育を受けたる人士の常識中には、必ず清韓兩國につき、本書所載以上の知識を有せんことを要するものなり。

一、本書挿圖の如きも、從來の名所繪的圖畫を廢して、成るべく産業貿易等に重要なる關係あるものを撰び、又屢々小地圖を挿みて重要地區の地理的關係を明かならしめたり。

以上は聊か本書が從來の地理書と其の撰を異にせる主要の點なり。

本書所載の地名・人名の稱呼は、概ね明治三十五年文部省調査報告外國人名地名取調一覽に基き、更に英語を傍記して對照に便せり、又支那朝鮮の地名も右調査報告の方針に基き、開港場其の他人口に膾炙せる名稱にして、舊來の字音に異なれるものに限る、特に其の讀み方を傍記せり、又イギリス・フランス・ロシア・ドイツ・アメリカ合衆國の如きは、之れを英佛露獨北米合衆國又は單に合衆國と畧記せる所多し。

本書が採用したる圖表統計は、明治三十五年發刊の日本帝國第二十一統計年鑑千九百三年政治家年鑑を主とし、又往々嶄新なる報告に基きて取捨したる所多し。本書の編纂は小田内通敏、草野甚太郎、兩氏主として其の任に當り、更に本書全體の結構及び材料の取捨撰擇等の如きは、本莊太一郎氏の詳密なる批判によれるものとす。其の他本書の挿圖は、東京帝國大學理科大學人類學教室、其の他外國留學又は漫遊の人々より得たるもの多し。又人類に關する記述は、坪井正五郎、鳥井龍藏、兩氏に負ふ所多し。今特に茲に明記して感謝の意を表す。

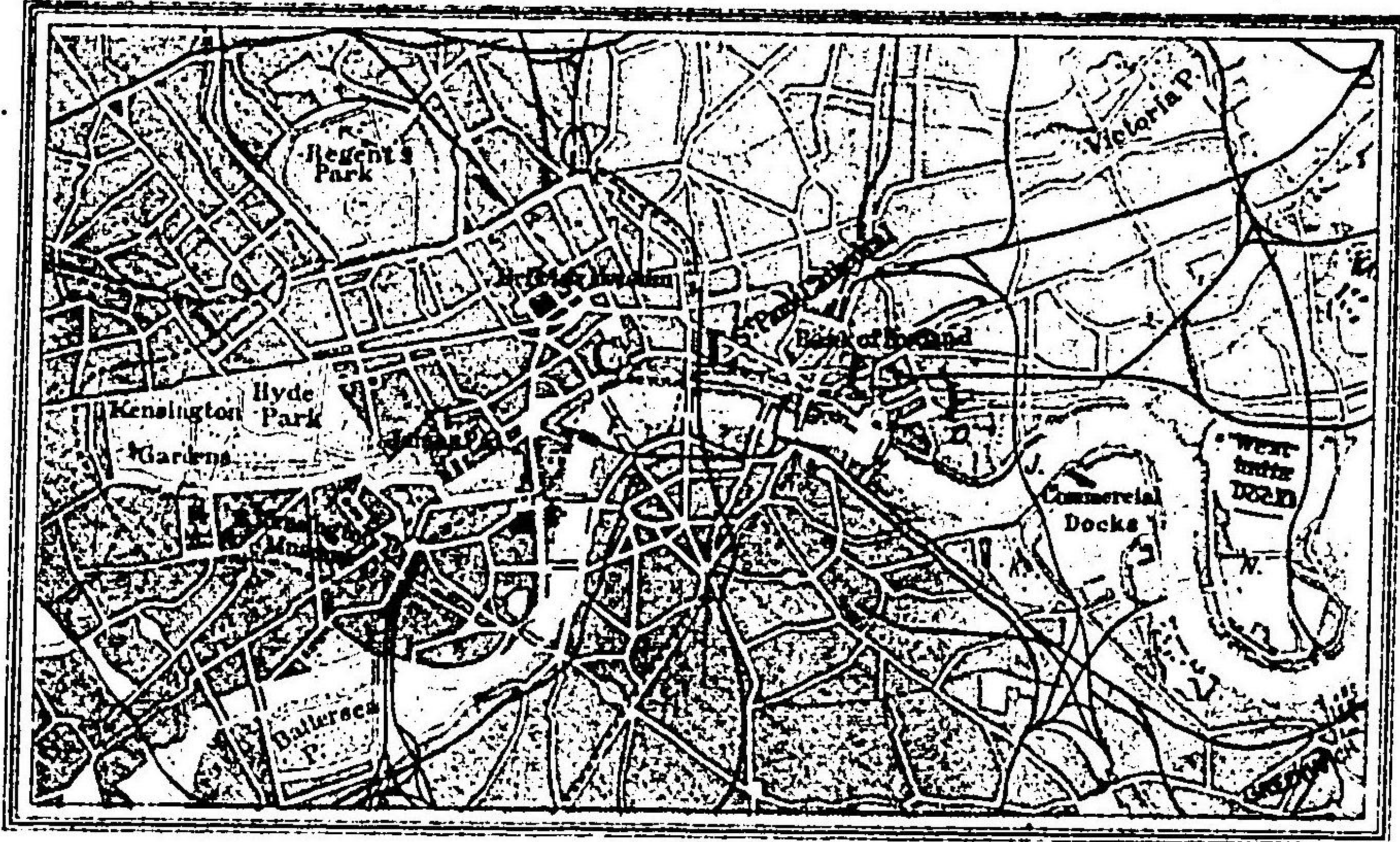
明治三十六年十月

地理教授研究會

中等新地理教科書目次 外國之部中

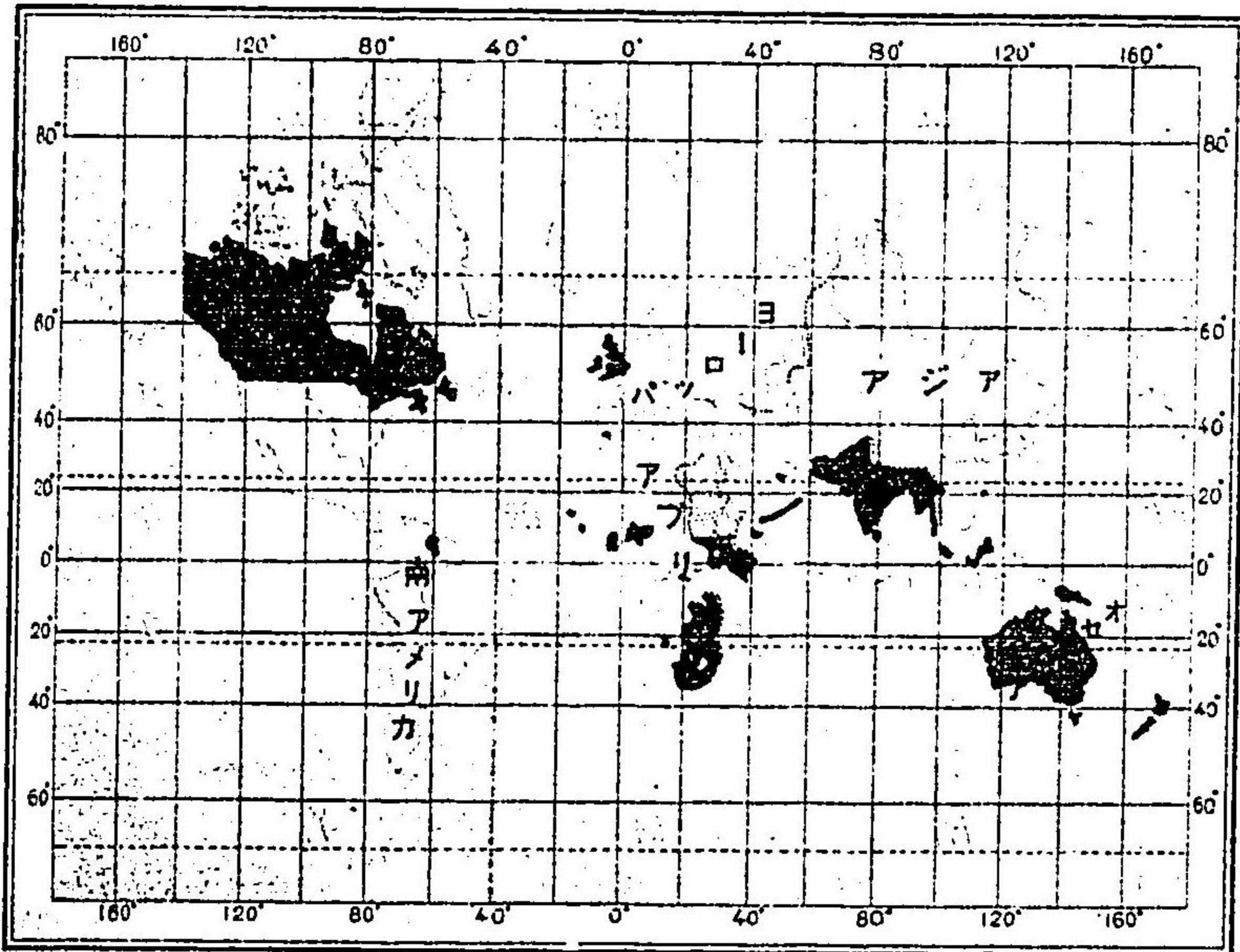
ヨーロッパ	一
總説	一
地勢	二
海岸及び海面	四
氣候	七
邦制	七
地方誌	九
西部諸國	九
イギリス	九
フランス	二〇
ベルギー	二八
ネーデルランド	三二
地中海半島諸國	三二

ロンドン市



- 1:118,500
- 英 日 本 尺
- 道 下地 上地
- A. Natural History Museum
 - J. Thames Tunnel
 - B. Imperial Inst.
 - K. Southwark Park
 - C. B. Albert Hall
 - L. The Tower
 - D. Westminster Abbey
 - M. Gas Works
 - E. House of Parliament
 - N. Millwall Docks
 - F. Waterloo Bridge
 - G. London Bridge
 - H. Tower Bridge
 - O. London Docks

世界に於ける英國領土



中等新地理教科書目次 外國之部中終

交通	九二
産業	九二
括論	九二
東部	八五
ロシア	八〇
デンマーク	七七
スウェーデン及びノルウェー	六七
オーストリア	六三
ハンガリー	五六
ドイツ	五六
スウェイス	五三
中部及び北部諸國	四九
バルカン諸邦	四三
イタリア	三六
イスパニア及びポルトガル	三六

中等新地理教科書

外國之部中

ヨーロッパ洲 EUROPE

總說

ヨーロッパ洲は地勢上よりいへば、アジア洲の西に突出する大半島にして、其の大部は北温帯にあり。三面海に瀕し、東方のみ他の大洲に接續す。東より南にかけ、カスピ海、黒海、地中海を隔て、アジア、アフリカの二大洲と相對し、西方は大西洋を隔て、遙に北アメリカ洲と相對す。北方は北極洋に臨めり。本洲は東西七十五度半、南北三十五度の間に亘り、其の面積

約六十四萬方里にして、支那全國に比すれば更に狹し。

本洲の四端		北	ノルウェー	ノルドキン岬	北緯	七一度
南	イスパニア	タリファ岬	北緯	三六度		
東	ロシア	ウラル山脈の北端	東經	六六度		
西	ポルトガル	ロカ岬	西經	九度半		

地勢 ヨーロッパは平原の大陸にして、東境のウラル山脈を除けば、山脈は中央より稍、西に偏して、北部と南部とにあるのみ。其の他はすべて平原地なり。南部山脈の主軸は、アルプ山脈にして、其の脈東西に走り、恰もアジア洲のヒマラヤ山脈に相當せり。其の脈中のモンブランは、高さ一萬五千餘尺にして、歐洲の最高地點をなす。其の西端より南東に走り、イタリア半島の脊梁をなすものをアペニン山脈とし、其の脈シチリア島に連る。又其の東端は、デナルアルプ山脈に連

りて、バルカン半島の諸山に接續し、其の脈更にエーゲ海の諸島に及ぶ。カルパチア山脈は、アルプ山脈の東方にありて、其の脈クリム半島よりカプカス山脈に連る。又アルプ山脈の南西に當り、ピレネーの獨立山脈あり。シエラネバダ山脈と共に、イベリア半島の主脈をなす。北部の山脈は、スカンヂナヴィア半島の脊梁をなして南西に走り、其の脈イギリス諸島の北部に連る。

以上南北兩山脈の間は、北部の北海・バルト海の海面を除けば、西より北にかけて、更に東部ヨーロッパの全部を包括する。歐洲の大平原地にして、ロアール・ライン・エルベ・ボルガ等歐洲諸大河の流域に屬す。又アルプの南麓には、ロンバルディアの平原ありて、ポ・河の流域に屬し、アルプ山脈とカルパチア山脈との間には、ハンガリアの平原ありて、ドナウ河の流



の間に北海灣入す。又イベリア半島の北部には、**ビスカヤ**の大灣入あり。イギリス海峡の兩岸には有名なる港多し。北海とバルト海との間に、**ユトランド半島**北に向ひて突出し、スカンデナヴィア半島と相對して海峡をなす。**コペンハーゲン**は此の海峡に臨めり。バルト海は水淺くして沿岸濕地多し、沿海の都府は西岸に**ストックホルム**、東岸に**ペテ**

ルブルグ等あり。

大西洋の海岸一帯には、**メキシコ灣流**(暖流)北東の方向に流れて、スカンデナヴィア半島の北岸に達す。其の北西部の海面は漁業殊に盛んなり。

北極洋沿岸 水淺き**白海灣**入し、半歳以上氷結す。沿海の島嶼には**スピッツベルゲン**、**フランツ・ヨゼフ・ランド**諸島あり。

氣候

本洲は大部温帯に位するのみならず、**メキシコ灣**流西岸を洗ふを以て氣候温暖なり。且つ大西洋より吹きよする濕氣は、本洲の西部に多量の雨を降らす。されど北極洋に面する地方は寒氣烈しく、空氣乾燥し雨量少なし。東部平原の内地に至るまで、其の影響をうく。冬季に至れば北部の河海は概ね氷結して、**バルト海**の北部**ボスニア灣**上には、橋を走らすに至る。地中海に沿へる南部地方は、北に大山脈相連りて北方の寒風を遮ぎり、南は地中海に面するを以て、氣候暑熱にして、**イベリア半島**を除けば雨量また多し。かく南北の氣候一ならざるを以て、各種の天産に富む。

邦制 本洲に國を建つるもの二十六國ありて、其の主なものは左の如し。

一、西部諸國

イギリス フランス ベルギー ネーデルランド
一、地中海半島諸國

一、中部北部諸國
イスパニア ポルトガル イタリア バルカン諸邦

オーストリア ホンガリア スウエーデン ドイツ デンマ
ルク スカンヂナウア

一、東部

ロシア

此等の諸國の外、ベルギー・ドイツの間にルクセンブルク大
公國あり。フランスの南境にアンドラ共和國、其の南東境に
モナコ侯國あり。オーストリア・スウエーデンの間にリヒテンスタ
イン侯國あり。イタリアの半島にサンマリノ共和國あり。何
れも小獨立國をなす。又イギリス・フランス・ドイツ・ネーデル

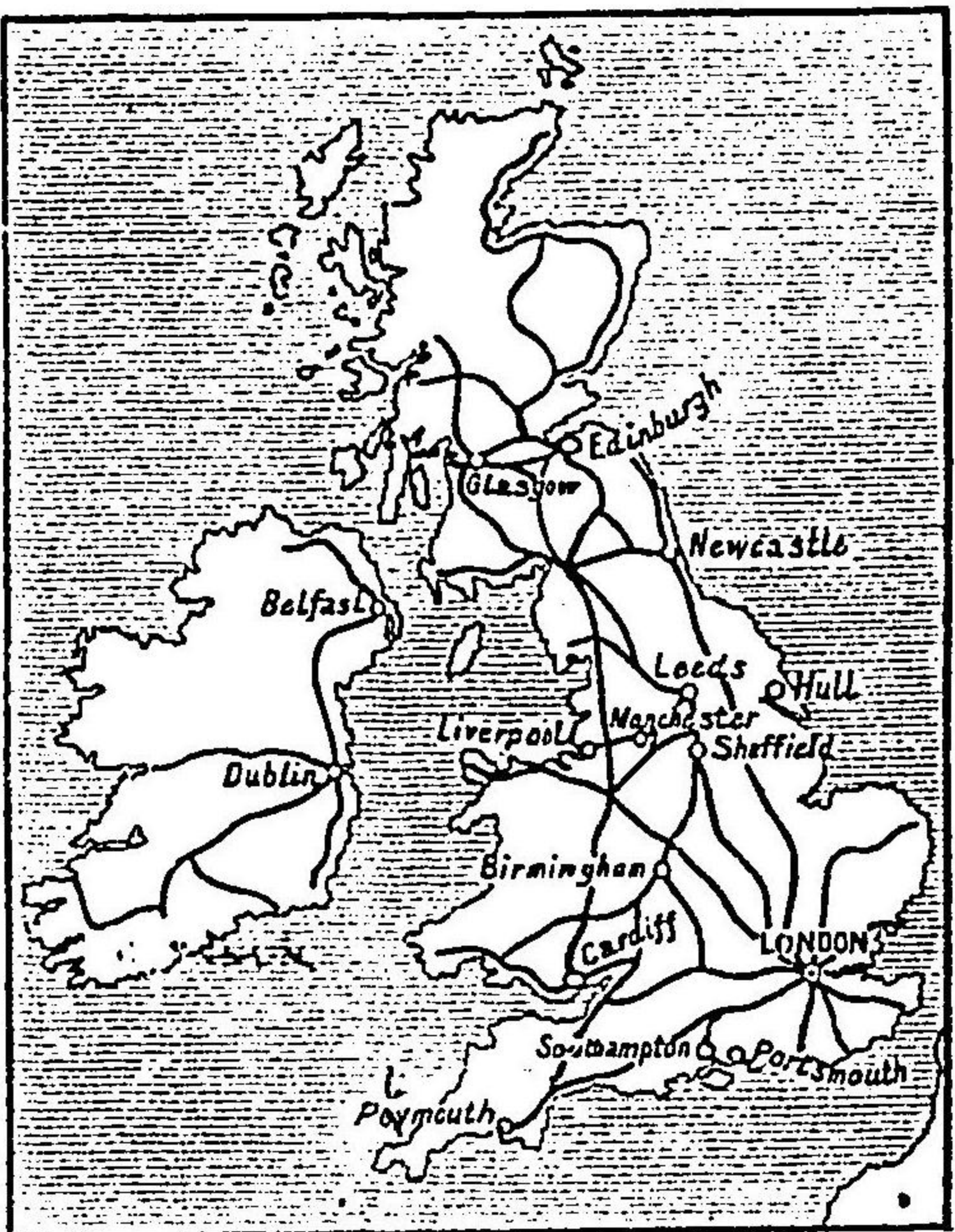
ランド・ロシアは、本洲以外に多くの屬領地を有す。

地方誌

イギリス ENGLAND

イギリスは、ヨーロッパの北西、大西洋中にある島國にして、
大ブリテン・アイルランドの二大島と、數百の島嶼より成り、
大ブリテン・アイルランド合衆王國と稱す。其の大陸との關
係、恰も我が國の如し。

地勢 大ブリテン島は、邦制上スコットランド・イングランド・
ウェールズに分る。北部一帯の地はスコットランドにして、南東
の大部はイングランド、西方の一部をウェールズとす。地勢は
スコットランドよりウェールズに至るまで、北より西にかけて
山地多く、南東イングランドの大部分は、平原をなせり。従ひ



北海に注ぐ。北部山地の海岸は険しけれども、東より南に至る沿岸には、エディンバラ、ニールカ、スル、ハル、ロンドン、サミントン、ポーツマス、の良港あり。又西岸にもグラスゴー、バプールの良港あり。アイルランドは、海岸に沿ふて山脈連れども、中部は平原にして沼澤多し。 Shannon 河は其の水

て北部地方の河流は何れも其の流れ急なれども、南部にあるものは長大にして流れ緩かなり。タイン、ハンバー、テムズ、セバインの四大河は、平野の間を流るゝ国内の大河にして、セバインは西流してアイルシ海に入り。其の他は何れも東流して

を集めて大西洋に入る。東岸にベルフ、スト、ダブリン、ゴークの良港あり。

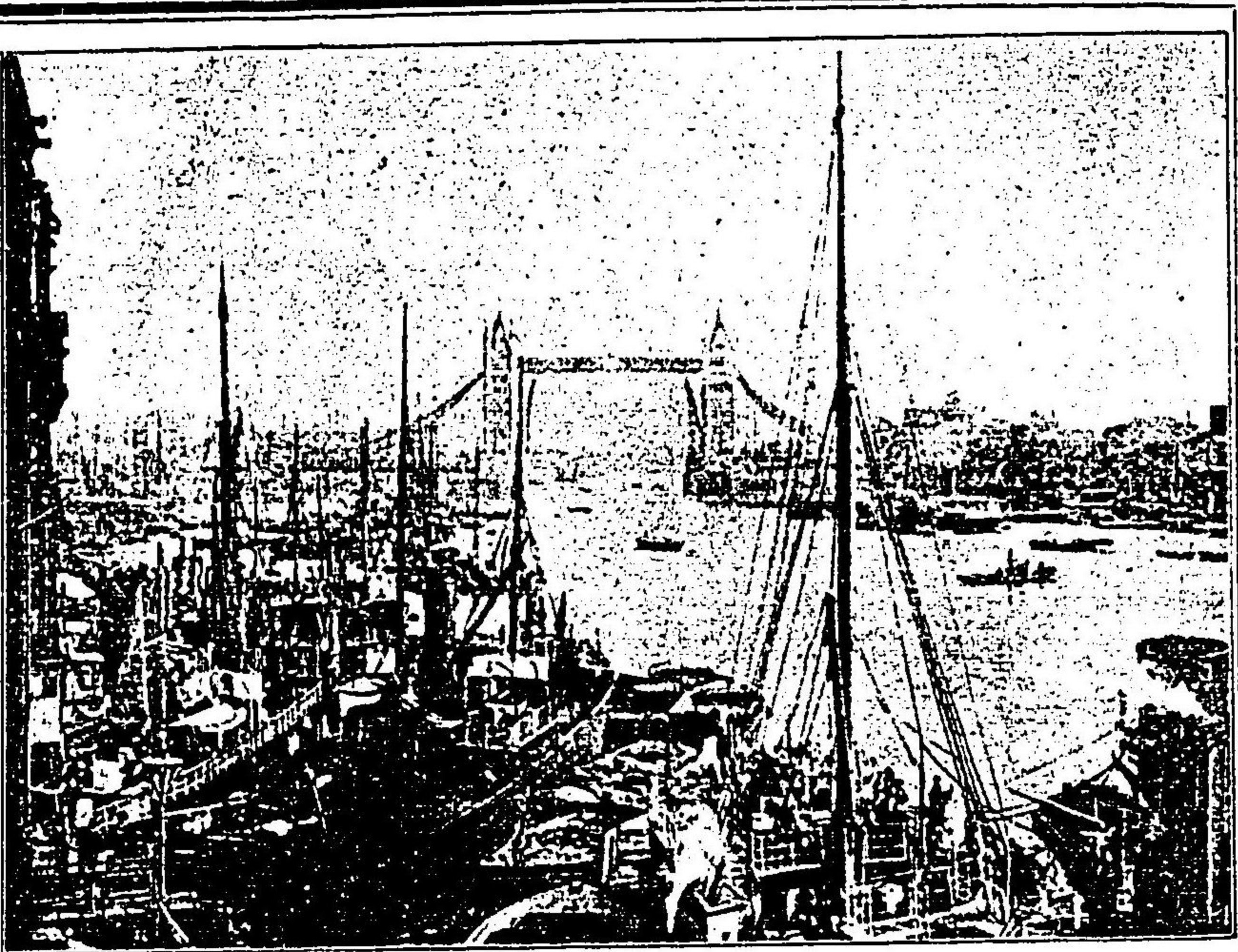
氣候 海洋的氣候なれば、概ね温和なれども、メキシコ灣流に洗はるゝ西岸地方は、殊に暖かにして且つ雨多し。又全國に亘りて霧多し。ロンドンの如きは年内の快晴十二日を超えずといふ。

産業 此の國は世界第一の工業國にして、其の大富源は、鑛産にあり。なかんづく製造工業の原料たる石炭、鐵、石灰石は、八大炭田地方より殆んど無限に供給せらる。工業中最も盛大なるは、綿紡績、綿織物業にして、製鐵業、金屬工業之れに次ぐ。鐵は其の原料を自國に産すれども、棉花は主に合衆國、インドより輸入す。毛織物の製造業また盛んなり。綿毛織物の産額は實に全輸出額の過半を占む。造船業の盛大なること、

英國の工業の中心地たる大富源あり。石炭、鐵、石灰石の原料に富みあり。

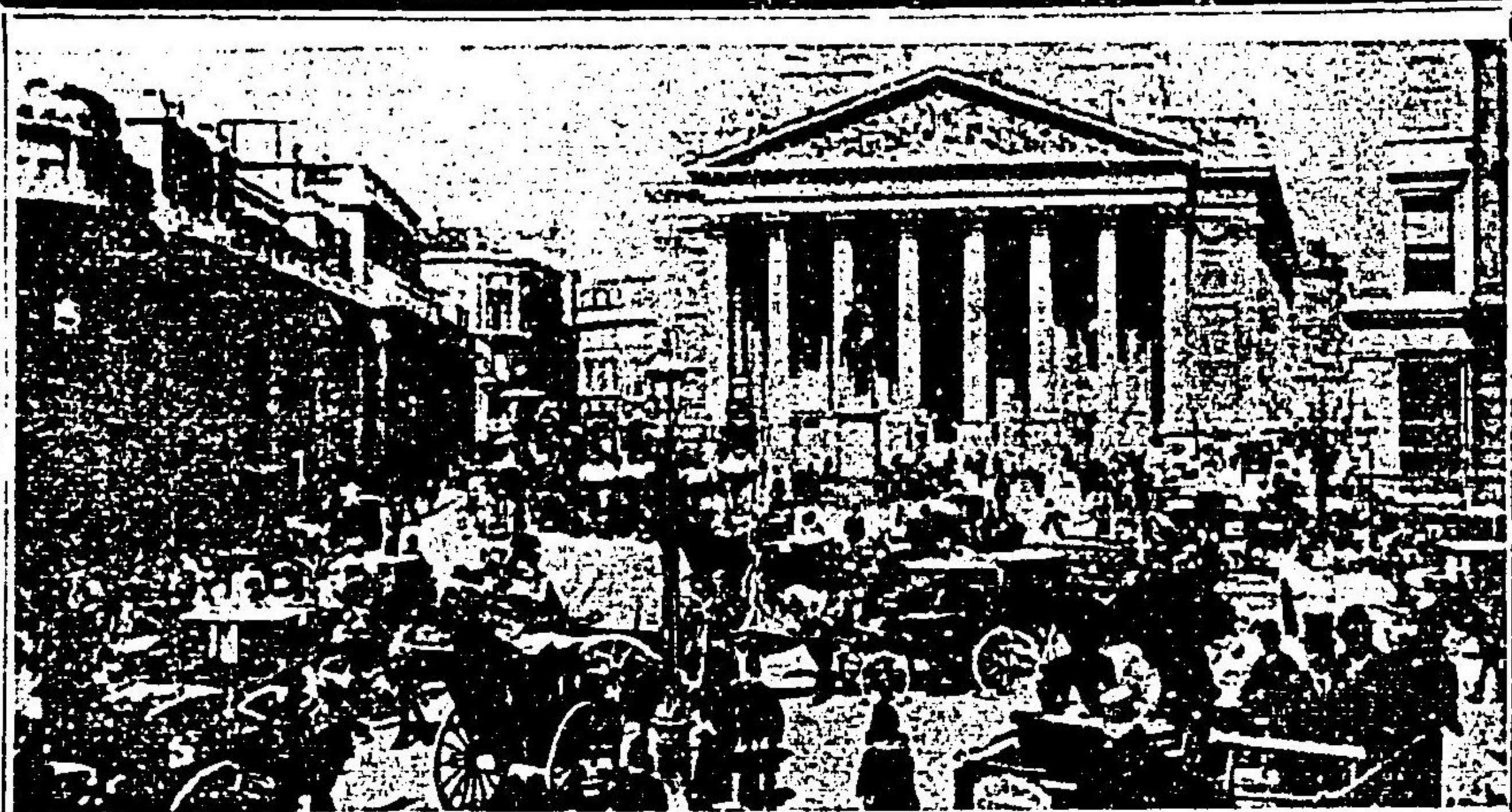
亦世界に冠たり。帝國の軍艦は、英國造船所の製造にかゝるもの多し。農業は第二位にあり、農民の数は商工業者より少く、多額の食料品を外國より輸入す。大ブリテン南東の平野には、小麥、大麥を産し、南西の山地にはオート麥を産し、アイルランドには、馬鈴薯の産夥し。スコットランドには森林あれども、材木の輸入また夥し。畜産はスコットランド、アイルランドに多く行はれ、牛、羊、馬、豚の牧場多く、水産は東海岸殊に盛んにして、主に鱈、鯡等を漁す。

都會 首府ロンドンは、テムス河の下流に跨りて、平野の中心に位す。河口を距ること六十哩なれども、満潮の時は水深三十尺に達するを以て、大洋通ひの大汽船と雖とも自由に上下するを得べし。人口は郊外を合し、約六百七十萬あり。市の面積は今なほ年々四方に廣がり、附近の村落小市を併



此のテムス河の架け舟行の時二百尺の橋梁真中より開く

呑す。市は實に世界第一の大都たるのみならず、又世界海港の首位を占め、世界航通の大線路は盡く此に集まる。我が日本郵船會社の歐洲航海船は、二週間毎に一回横濱を解纜し、此の地に寄港す。市の東部テムス下流には兩岸に沿ふて大船渠多く、西部の河畔には、宮城を初めウエストミンスター寺、國會議事堂等あり。市の中央、テムスの北にあたる一區を單に



正而は取引所はイギリス銀行

シティと稱し、イングランド銀行市廳セントポール寺等ありて、最も繁華の街衢とす。市内に我が帝國公使館總領事館あり。在留民は附近を合せて百三十餘人に過ぎず。

グリニチ天文臺は本初子午線の起る所にして、現今はロンドン市内に入れり。ロンドンの南西にあたるサンプトンは世界各港より來る汽船の發着所なり。サンプトンの南東にあたるポーツマス、其の西方に位するフライマスは、共にイギリス海峡に面し、海峡艦隊の根據地なり。



炭田分布之圖

ロンドン市の外、大ブリテン島のみにて、人口二十萬以上の都會十五あり。而して其の過半は何れも炭田地方に位す。

都會あり。グラスゴーはスコットランドの首府にして、クライド河に臨み、西海岸第一の良港なり。河の兩岸には大造船所ありて、大洋通ひの汽船を製造す。其の規模世界に冠たり。其他織物・晒染色・印刷等の工業行はれ、人口七十三萬餘、ロンドンに次ぐ都會なり。エチンバラはフォース灣に臨み、印刷業盛大にして、有名なる大學あり。

クライド炭田の南、東海岸に近きダラム・ノーサンプラン

DURHAM-NORTHUMBERLAND

大都會の發達と炭田地方との關係に注意せよ

連絡し、國內運輸の便を助く。鐵道は延長約二萬二千哩に達し、ロンドン・マンチエスター・グラスゴト・ダブリン等其の中心點に當る。郵便・電信・電話亦全國に普及す。運河は大ブリテン・アイルランドの主要河川を連絡して、東西兩岸の諸港に通じ、海運はロンドン・リバプール・ハル等を中心として、世界各國の要港と連絡す。海底電線は歐洲大陸諸國及び北米合衆國に通す。

商業 世界第一の商業國にして、其の最も盛んなるは、交通機關の完備せる大都會にあり。且つ此等の諸市は、多くは良港なるのみならず、本國の位置、南東は歐洲諸國に面し、南西は大西洋を隔て、南北米洲に對するを以て、四隣に多くの好市場あり、又各大洲には多くの屬地を有するを以て、現今世界通商貿易の大半は、英國旗の下に行はる。對手國は合衆

國・フランス・ドイツ・ネーデルランド・ベルギー・ロシア等を主とす。輸出品は綿毛織物、石炭、鐵類、機械、船艦等にして、輸入品は食料品、穀類、肉類、原料品、棉花、羊毛等、材木、砂糖等なり。我が國へは、綿絲、金巾、縐子、更紗、羅紗、鐵類等を輸出し、麥稈、眞田羽、二重絹手巾、地氈、銅等を輸入す。

住民 住民は概ねチウトン族にして、ウェールズ・スコットランドの北部及びアイルランドにはケルト族あり。人口の最も密なるは、大都會附近とす。人口十萬以上の都會三十九、内二十萬以上のもの十七あり。

屬地は世界到る所に散在し、移民の數毎年十七萬餘に達す。言語はいはゆる英語にして、全世界中商用語として最も廣く行はる。

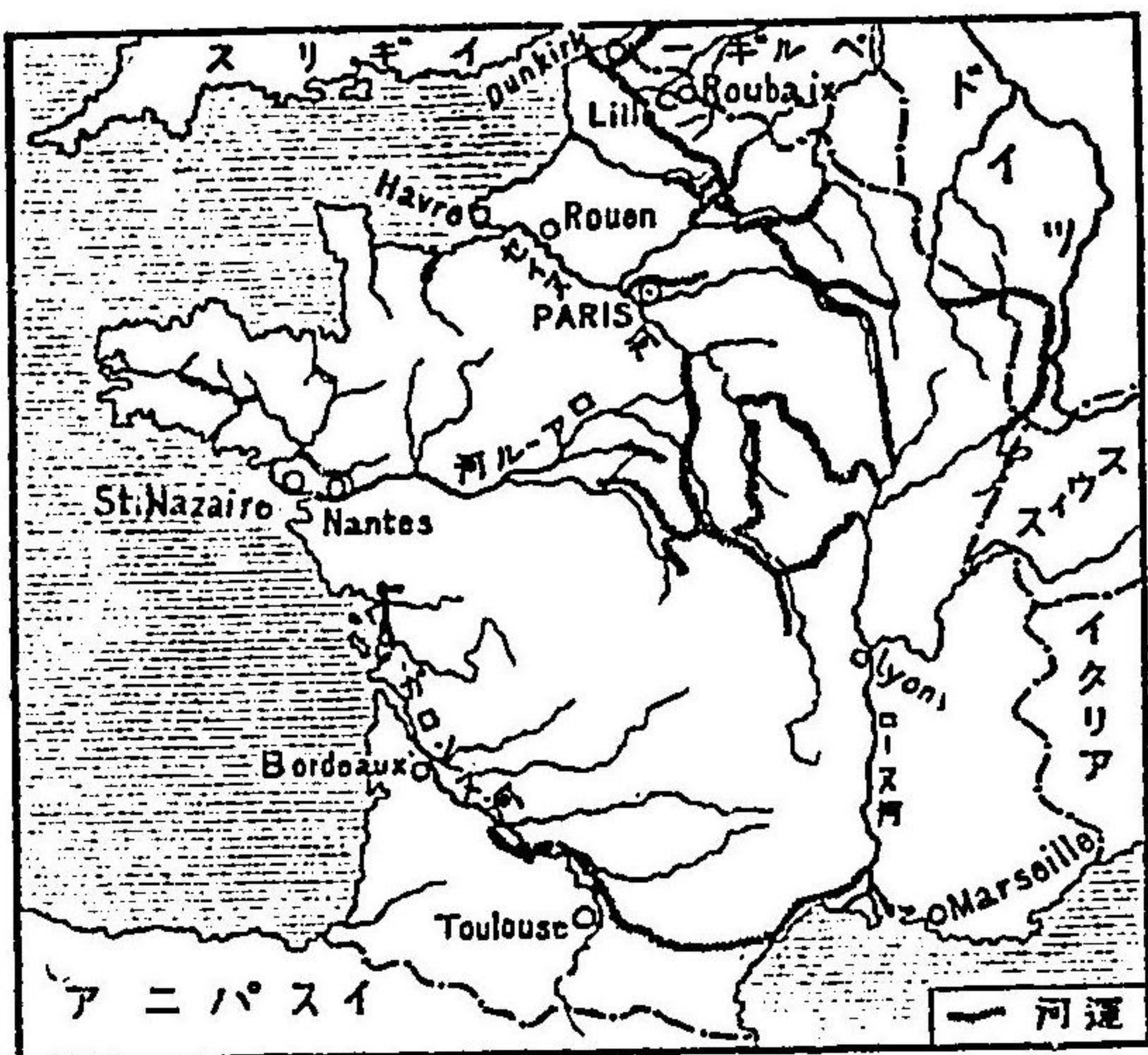
政治 政體は立憲君主制にして、國會は上下兩院より成る。

當國は立憲政治に於ては、五十年の歴史あり、其の政治の進歩は、世界各國に比し、最も速なり。

兵備は陸軍に常備兵二十二萬を有す。海軍は世界第一にして、戦艦四十九隻、巡洋艦百四十七隻あり、水雷艇を合すれば約四百隻あり。之れを九艦隊に編成し、世界海王たるの實を示す。其の支那艦隊は、香港を根據地とし、我が帝國を除けば、東亞に於て最も優勢なり。教育は普通教育は政府監督の下に漸く完備せんとし、大學校はケンブリッジ・オクスフォードを主とし十三あり。又イトン・ハロウ等有名なる中學校あり。宗教は主に新教行はれ、アイルランドには舊教行はる。

フランス FRANCE

フランスは、ヨーロッパの西部に位して、大西洋と地中海とに瀕し、海峽を隔て、英國と相對す。ナポレオンの生地として名高き、コルシカ島亦佛國に屬す。



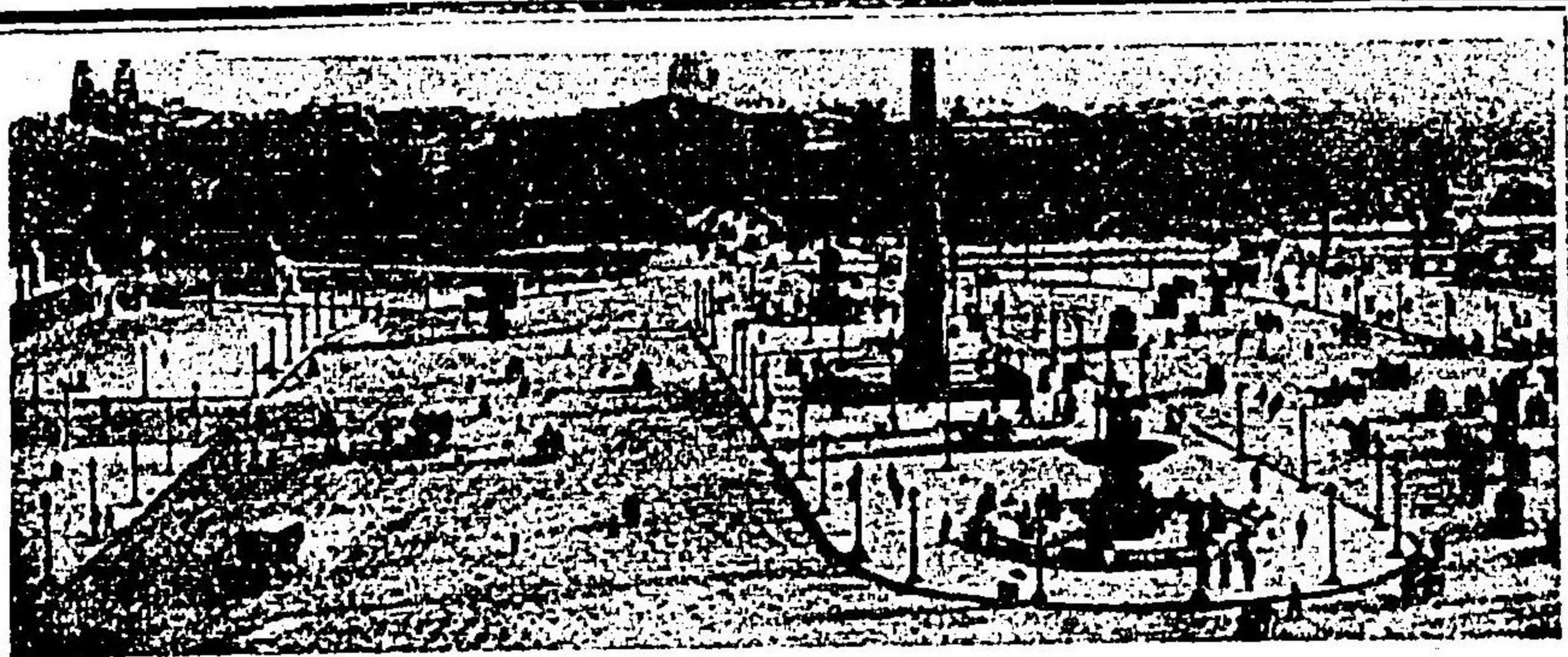
地勢 南東部は山地多く、アルプ山脈・ユラ山脈は東境を限り、ピレネー山脈は南境に亘る。セベンヌ山脈は、國の中央より、稍東に偏して北東の方向に走り、それより地勢は北西に向うて傾斜し、歐洲大平原の一部をなす。セベンヌ山脈は、國

中諸川の分水界をなし、ローヌ河は其東アルプ山脈との間を南流し、河口に三角洲をなして地中海に入り、ガロンヌ河は、西より北に亘れる大平野を北西に流れ、セイヌ河はイギリス海峽に、他の二河は大西洋に注ぐ。以上四大河の間はみな運河を通せり。海岸は概ね砂濱にして、マルセイユ・ダンケルク二港の外は、ルアー

佛國は美術
洲の美術
國に於て
國民は長
藝に長じ
精巧なる
美術的製
作品を出
すを其の
特長とす

ブルルアン・ナント・ボルドー等何れも河港なり。
ROUEN NANTES BORDEAUX
氣候 國中大抵溫和にして、地中海沿岸は殊に暖かに、東部の山地は、寒冷にして寒暑の差甚だし。雨は四時多けれども東部は少なし。

産業 最も盛大なるは農業にして、耕地は全國の三分二を占め、主に小麥・オート麥・馬鈴薯・甜菜等を耕作す。煙草は其の栽培・製造・販賣共に政府の專賣に屬し、其の産額を以て歳入の一部となす。葡萄の産額は世界に冠たり。畜産は牛を主とし、羊之れに次ぎ、製革業は當國の一大工業なり。水産業また盛んにして、世界漁業國中の高位を占む。鱈・牡蠣の産多く、ビスカヤ灣の養蠔業殊に盛んなり。鑛産は石炭・鐵の産額多けれども、なほ不足にして隣國より輸入す。鹽はベルギーの國境及び西南兩岸の鹽澤より多く産出す。



ムルルアン院 飛りよ通大ドルコンコ府ーリマ
ゆ見塔塔圓のンオレボナき高に方後の院臨衆

當國第一の工業は織物業にして、殊に絹織物は歐洲に冠たり。綿織物毛織物の産額また夥しく、其の製造は製鐵業と共に石炭を産する北東地方に最も盛んなり。葡萄酒の醸造は世界第一にして、多くシャンペーン・赤白葡萄酒を輸出す。

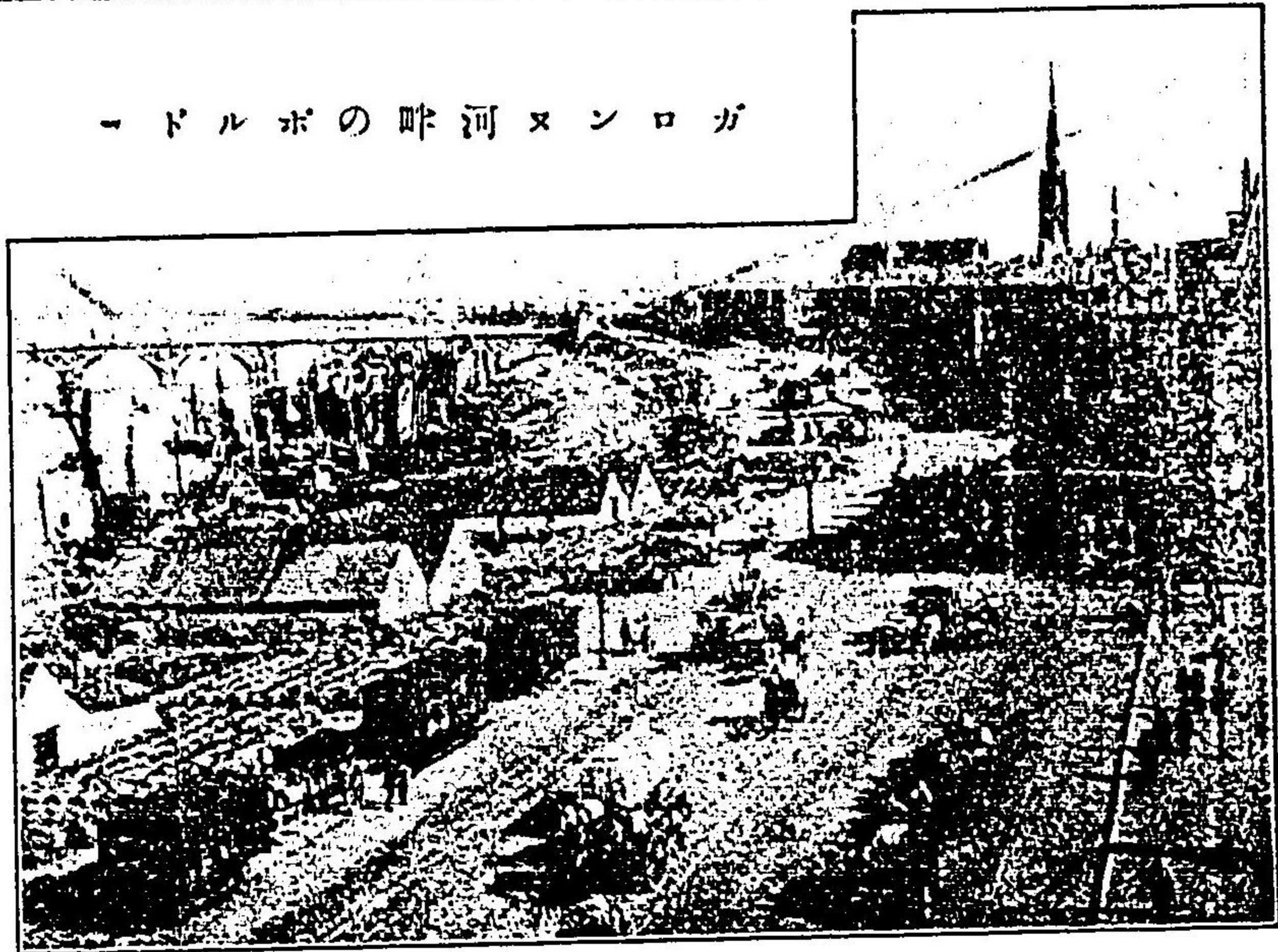
都會 首府パリは、セイヌ河に跨り、人口二百六十六萬ありて、國中政治・商業の中心たり。鐵道運河は多く此の地に集中し、沿海諸港との連絡を通ず。市街清潔にして風俗最も華美、夙に「世界流行の中心」となり、各種の美術品・寶玉類を出す。又世界の遊園と稱せられ、外國人の來遊するもの多きこと、他に其の比を見ず。帝

織物業に
關係する
もの百萬
人あり

國公使館ありて在留民五十餘人あり。パリ附近には名所多く、有名なるベルサイユの宮殿は其の南西に位し、建築の壯麗歐洲第一と稱せらる。又パリ・ベルサイユの間にある**セーブル**は、有名なる陶器の産地なり。**アイブル**は、セイヌ河に位し、國內第二の貿易港にして、北部の工業地に供給すべき原料品(石炭・棉花)及び食料品を輸入し、其の製造品を輸出す。造船業・製糖業・鐵煙草製造業盛んなり。パリ・アイブルの間にある**ルアン**は、綿織物の製造國內第一と稱せらる。ベルギー國境附近の**リール**・**ルーベ**等の諸市も、亦綿毛織物業の中心地にして、リンネルもまた主に此の地方より出す。

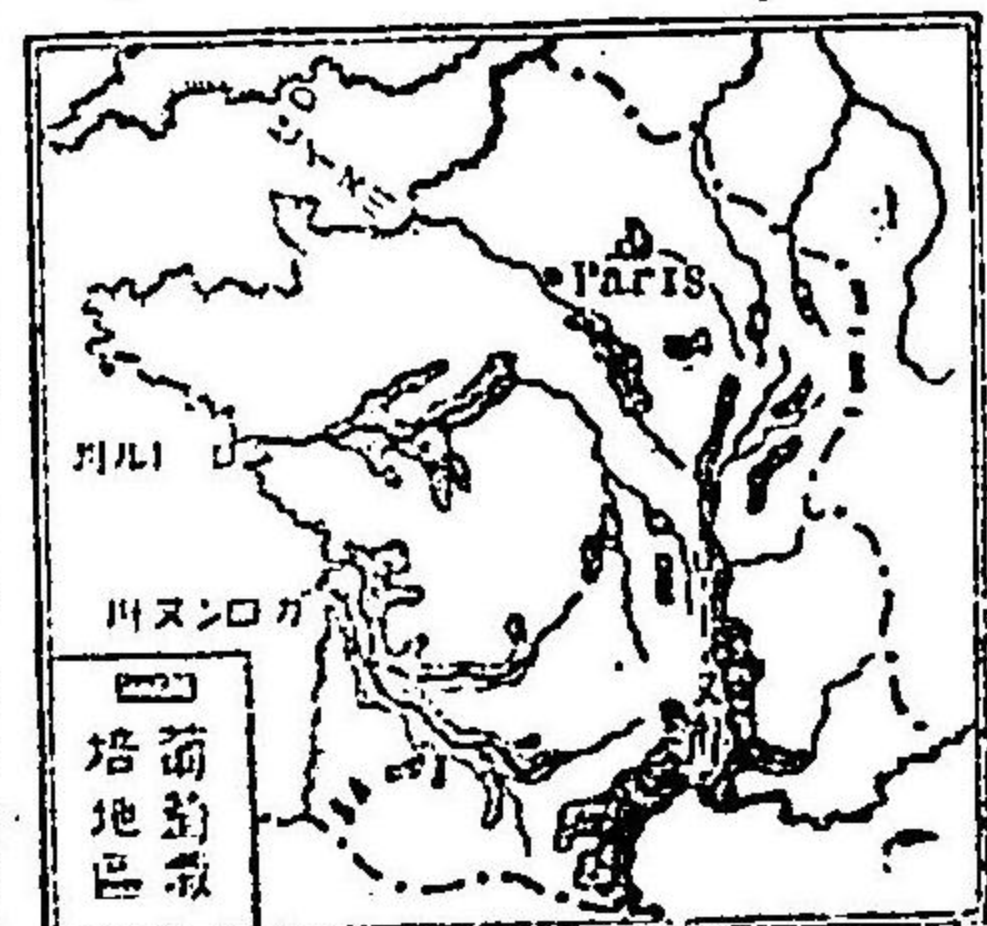
リヨンは、ローヌ河とソーヌ河との會合點に位し、國內第二の都會にして、人口四十五萬あり。絹織物の中心地にして世界大工業地の一なり。原料は東洋諸國・イタリヤ等より、マル

ガロンヌ河のボルドー



セイヌを経て輸入す。帝國領事館あり。**マルセイユ**は、地中海に臨める國內第一の貿易港にして、人口四十九萬餘あり。リヨンの織物、其の他の製造品を輸出し、小麥種子・油・生絲・棉花・羊毛・獸皮等を輸入す。此の地又東洋往復旅客の發着點なり。

ポルドーは、ガロンヌ河口に臨み、葡萄栽培地區に位し、ポルドー葡萄酒の醸造・輸出



最も盛んなり。砂糖・陶器の製造亦行はる。ツールーズはガ
ロンヌ河の上流に臨み、運河を以て地中海に通じ、商業上の
要地とす。

ナントは貿易盛んなれども、ロアール河床の埋まれると共に、
其の繁盛は漸く河口のセントナゼールSANT NAZAIREに移れり。

交通 本國の河川は、概ね源を東部の山地に發し、且つ運河
其の間を連絡するが故に、内地と海岸との交通最も便にし
て、國境を越えてベルギー・ドイツに舟行すべし。又北海・大西
洋及び地中海は、國の三面を洗ひ、外國との交通に多大の便
益を與ふ。鐵道はパリを中心として、全國の都會及び港に
達す。郵便・電信・電話亦よく全國に通ず。

商業 外國貿易は、主として英國・ベルギー・合衆國・イスパニ
ア・ドイツの間に行はれ、絹織物・毛織物・綿織物及び葡萄酒等

我が國は
約四千七
百萬對し
人口約五
十年に對
して毎年
十萬人を
増加す

を輸出し、石炭・羊毛・生絲・棉花・葡萄等を輸入す。我が國へは縮
緬・吳・呂電線等を輸出し、生絲・羽二重・絹・手巾等を輸入す。
住民 住民はブリタニー半島にケルト族、ピレネー山中に
はバスク族BASQUEあるの外は、概ねケルト族・チュートン族・イタリヤ
族等の混種とす。人口はパリ市・ベルギー國境・マルセイユ附
近最も密なり。人口十萬以上の都會十五、内二十萬以上のもの
五あり。此の國は約三千九百萬の人口に對して、既往十年
間(千九百一)の毎年平均増加數、僅に六萬五千にあたる。之れ
出産の割合少なきによる。言語はフランス語にして、歐洲上
流社會の交際語として廣く行はる。
政治 政體は共和制にして、代議元老の兩院は立法權を有
し、兩院の合同せる國民議會にて大統領を撰舉し、内閣大臣
と共に行政權を行はしむ。兵備は陸軍に常備兵五十三萬

餘ありて、國境に堅固なる城塞を設くること百餘に及ぶ。海軍は世界第二位にして、北海・地中海の二艦隊を主とし、其他大平洋・東洋艦隊等あり。教育は普通教育よく普及し、高等教育も國立の大學校・專門學校等あり。宗教は殆んど舊教のみ行はる。

ベルギー BELGIUM

ベルギーは、フランスの北方、北海に面する歐洲の小國にして、地勢は南東にアルデンヌ高原あれども、大部は歐洲大平原の一部に屬し、地勢平坦にして、マース・シルドの二河之れを貫流す。シルド河は舟利最も大にして、其の沿岸にアンベルス・ガンあり。海岸は砂濱にして、一の良港もなし。土地海面より低ければ、堤防を築きて海水の浸入を防ぎ、運河を堀り

て疏水す。海岸線の延長僅かに十七里に過ぎず。氣候は大抵温暖なれども、東部は乾燥して冬寒強く、西部は濕潤にして雨霧多し。

産業 産業は鑛業・製造業を第一とし、農業は第二位にあり。其の鐵・石炭の原料に富めると、人口の密なると、職工の熟練なると、資本の豊かなるとにより、歐洲の諸國中、人口に比して工業品の産出多きこと、當國の右に出づるものなし。製造業の最も盛んなるは金屬工業にして、綿織物・リンネル・硝子・機械類等の製造之に次ぐ。鑛産は鐵・石炭の外、豊富なる亞鉛・鑛・大理石・石盤石等の石山ありて、盛んに建築石材を出す。農産は地味肥沃なれば、穀類・大麻・亞麻・甜菜の産多けれども、外國より多く小麥を輸入す。養禽業・牧畜業亦盛んなり。畜産は馬を主とし、馬肉は國人の多く食する所なり。南東部の

ベルギーも製造工業を以て基礎とする

高原には、森林多けれども、建築の用材足らずして、亦之れを他國に仰ぐ。

都會 首府**ブルセル**は、國の中央に位する鐵道の集點にして、

又運河を通ず。人口は郊外を合せて五十六萬あり。絨氈、レ

イスの製造盛んにして、殊に絨氈は精巧を以

て世界に鳴る。帝國公使館あり。ワテールロー

の古戰場は其の南方にあり。アンベルスWATERLOOは

ブルセルの北方シールド下流に臨み、國內第一

の良港なり、貿易盛大にして、大陸のリバプー

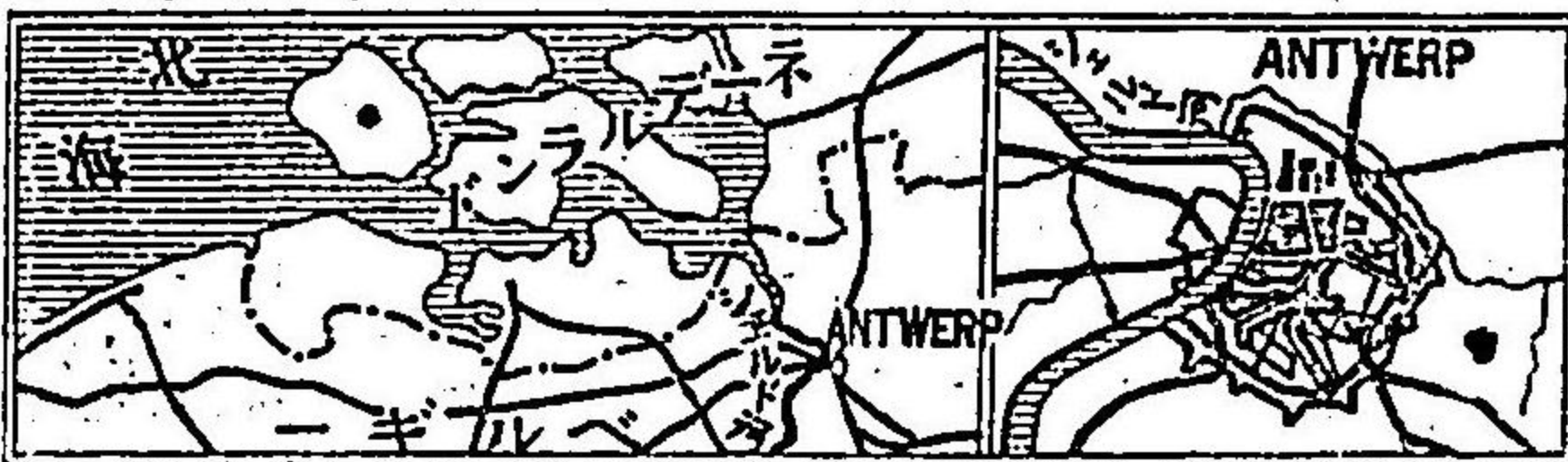
ルと稱せらる。外國貿易の九割は此の港に於

て行はるゝのみならず、フランス、スウイス、ドイ

ツへの通過貿易亦盛んなり。綿布、レース、絹布、

絨氈、アルコール及び砂糖の製造盛んにして、

アンベルス河は約二十里に長き一里弱の船場あり、大船の横付けに可す



アンベルス

造船業亦行はる。帝國領事館あり、我が日本郵船會社歐洲線は此の地を終點とす。ガンはシールド河に臨み、運河によりて、外海に通ず。國內第一の工業地にして、綿布、毛織物、リンネル等を産す。リエージュはマース河に臨み、東部鑛産地の中心に位す。ベルギーのバリーミンガムと稱せられ、銃器、機械類の製造盛んなり。

交通 シールド・マースの二河は、フランスまで舟運の便あり。運河の開通せるもの亦多し、鐵道は國內の都會を連絡して、更に隣國に及び、我が九州に類する小國にして、其の延長約三千哩に及ぶ。海運はアンベルスより、歐、米、亞、濠、四大洲の諸港に通ずる航路を有す。

商業 外國貿易は、歐洲近隣諸國の間に行はれ、絲類、石炭、織物、機械類、硝子、砂糖等を輸出し、穀類、織物原料、樹脂、材木、化學

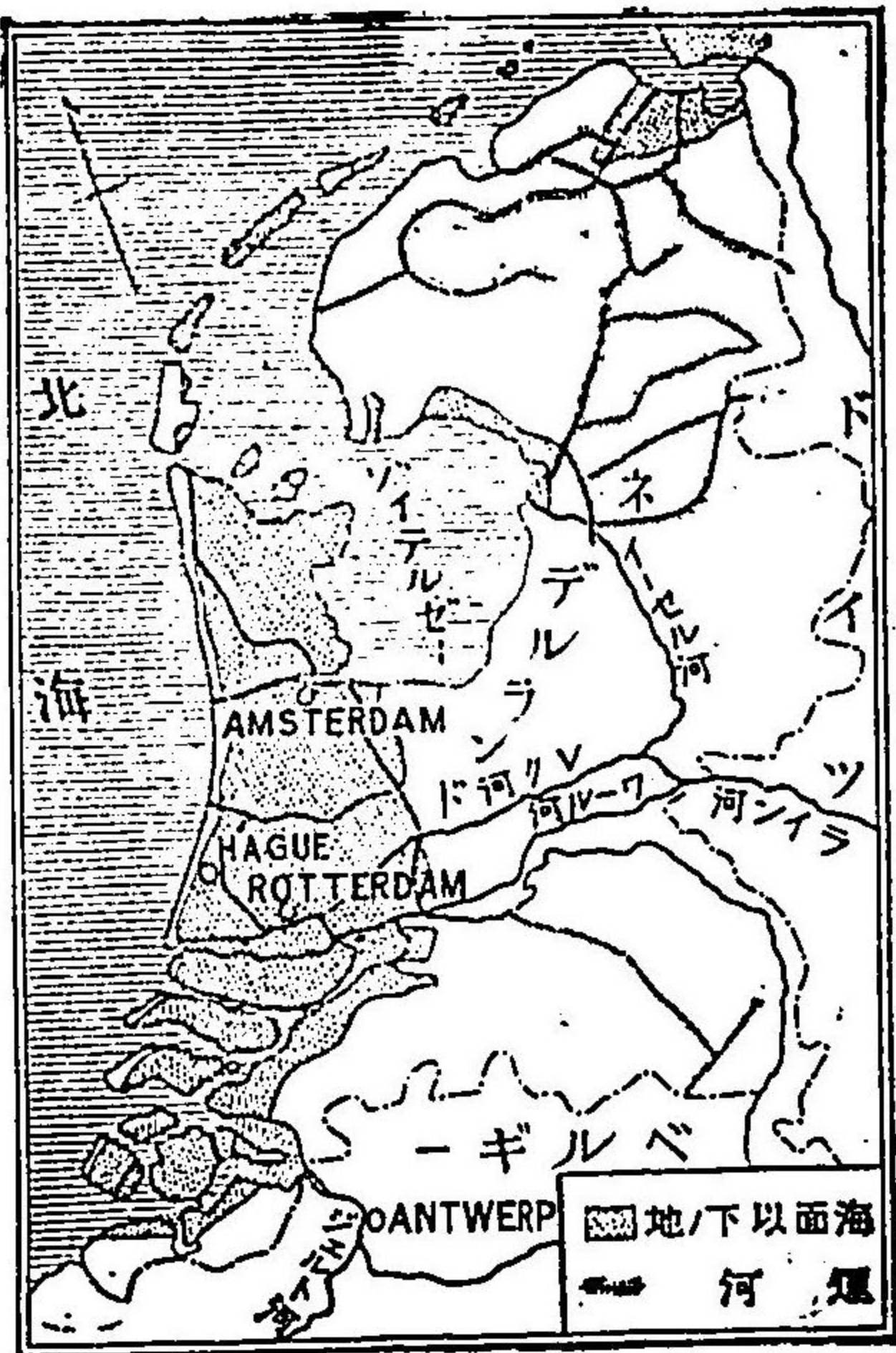
品等を輸入す、我が國へは鐵類、硝子等を輸出し、魚油を輸入す。

住民 住民は概ねチウトン族にして、特有のフレンシ語あれども、フランス語も行はる。人口の稠密なることは、歐洲第一とす。人口十萬以上の都會五あり。政體は立憲君主制にして、上下兩院の立法議會あり。教育は普通、専門共に盛んにして、四大學あり、實業教育殊に盛んなり。宗教は舊教行はる。

ネーデルランド NETHERLAND

ネーデルランドは、ドイツ・ベルギーの間に位し、北西の二方は北海に瀕す。

地勢 歐洲大平原の一部を占め、低平にして沼澤多く、全面



積の約四割は海面より低し。北にはゾイデルゼー(南海の義)深く灣入し、南はライン・マース兩河の下流域に屬す。海岸は出入多けれども、天然の良港なく、概ね低平なる砂濱より成る。砂濱には海水の浸蝕を防ぐが爲

め、海に沿ひて大堤防を築けり。其の規模の宏大なること、高さ五六丈厚さ三百五十尺、延長六百餘里に及ぶ。最近の大工事は、ゾイデルゼーの入口に堤防を築き、廣き海面を變じて沃野となすにあり。又當國ほど風力を利用するの所なく、風車を以て排水の用に供し、又工業の原動力にも使用す。氣候は濕潤にして、快晴の日は年内僅かに數十日に過ぎず、

アムステルダムは通過貿易の大利を占む

北東部は冬寒強く、運河も爲めに氷結す。産業 農産物中の主要なるものは甜菜の栽培を第一とし、又ライ麦・野菜の産額多く、野菜は英國に輸出す。されど農家第一の富源は牧牛にあり。従ひて牛酪・乾酪及び煉乳の産額夥し。牧羊亦盛んなり。水産は北海に鱈・鯡の漁利多く、又牡蠣の産額夥し。有名なるジン酒・煙草の製造業行はれ、又煉瓦類の製造盛んなり。都會 首府ハーグは、西海岸に位して、人口二十一萬あり。宮城及び中央政府の所在地なれども、商業は見るべきものなし。帝國公使館あり、デンマークを兼管す。アムステルダムは、ハーグの北東にあり、南海に瀕す。國內第一の都會にして、北海運河により外洋と通じ、舟運極めてよる。人口五十二萬あり。國內第一の工業地にして、殖民地より輸入する原料

常國の貿易は主に六に當り、五に倍す。十の殖民地を以て、輸入産物を加工し、輸出するに利あり。

の製造市場なり。殊に金剛石の細工を以て有名なり。ロテ^{ROTTERDAM}ルダムはハーグの南東に位し、マース河口に臨む。外國貿易の中心地にして、總額の約八割は、此の地に行はる。交通 地勢低平にして、道路よく整ひ、鐵道は國內に四通して更に隣國に及ぶ。運河亦縦横に開通せられ、加ふるにライン河の下流は、數多の支流に分る、を以て、水陸交通運輸の便最も大なり。商業 此の國は古來商業國にして、國內は開放せられ、自由貿易行はる、を以て、外國貿易殊に盛大なり。取引先は近隣諸國、北米合衆國を主とす。牛酪・乾酪・肉類及び殖民地マライ群島の物産なるチョコレート・砂糖・珈琲・煙草・藍等を輸出し、穀類・鐵類・織物・木材・石炭等を輸入す。我が國へはマライ群島より砂糖・藍を輸出す。

住民 住民はチウトン族にして、人口は西岸地方最も密なり。人口十萬以上の都會四あり。政體は立憲君主制にして、國會は上下の兩院より成る。教育は普通・専門共に普及し、四大學あり。宗教は新教行はる。當國は我が國と交ると最も久しく、慶長十四年より徳川時代を通じて今日に至れり。其の間我が文明に貢獻せしこと少なからず。

イスパニア及びポルトガル SPAIN AND PORTUGAL

イスパニア及びポルトガルは、ヨーロッパの南西隅に突出するイベリア半島に位し、四方殆んど全く海に瀕し、北東の一部のみピレネー山脈を以てフランスに境す。其の南端はアフリカ洲と相對して、ジブラルタルの海峽をなす。地勢 ピレネー山脈は、フランスとの境に天然の障壁をな



し、其の間の交通最も不便なり。國內には數條の山脈相連りて其の間に高原を抱き、諸川の分水界をなす。地勢は概ね南西に傾くを以て、エブロー河東流して地中海に入るの外、ドイロ・タホ・グアジアナの三河は、何れも南西に流れて大西洋に注ぐ。諸川は概ね其の流れ急にして、沿岸平地少なく、下流の外舟運の便なし。ドイロ河口にオポルト、タホ河口にリスボン、其の上流の流域にマドリドあり。海岸は平直にして出入極めて少なく、南西岸の外は險崖多し。地中海岸にはバルセロナ、バレンシアの都會あり。氣候 山脈海岸に迫るを以て、中央高原は雨少なく、又寒暑の差甚だし。南部はアフリカの熱風をうけて暑氣強く、且つ

イスパニアの富源は農産にあり

雨多し。又北及び西の海岸は、メキシコ灣流に洗はるゝを以て、温かにして雨多し。

産業 農業は諸川の流域に盛んにして、イスパニアの如きは、國民の過半之に従事し、生産地は全面積の八割を占む。灌溉工事は世界中規模最も廣大なるものゝ一にして、エフロ流域及び地中海の沿岸は、之が爲めに水利の便するしく、土地豊肥なり。農産は葡萄酒を第一の輸出品とし、葡萄・オレンジ・レモン等の果實の産出亦多し。オレンジ油は、其の産額世界に冠たり。林産中コルクはイスパニア・ポルトガルを本場とす。畜産は羊・山羊・牛・豚等にして、殊に羊は乾燥なる中央高原に産し、其の産額人口に比して歐洲第一に居り、メリノ羊の名は世界に高し。鑛産中鐵は北岸の山地より多量に採掘すれども、多くは原料のまゝ之を他國に

輸出す。南部の銅・水銀の産額世界に冠たり。銀・鉛も亦多額の産出あり。工業は盛大ならず。製造業の中心地バルセロナ附近は、織物業盛んにして、北部の産鐵地方には、製鐵業行はれ、機械の製造亦盛んなり。

ポルトガルの産業は農産・漁業を最とし、葡萄酒は第一の輸出品にして、總額の三割以上を占め、コルク・鱈の産之に次ぐ。リスボン・オポルトの紡績綿織業も頗る發達せり。

都會 イスパニアの首府マドリードは、中央高原に位し、タホ河の支流に臨む。内國商業の中心地にして、氣候最も不長なり。人口五十一萬餘あり。帝國公使館ありて、ポルトガルを兼轄す。地中海岸のバルセロナは、國內第一の良港にして、附近に石炭を産し、商工業の中心地なり。人口五十一萬あり。同海岸のバレンシアは、國中絹織業の中心地とす。果實の輸

出多く、オレンヂの産殊に名あり。マラガも同海岸にありて商況バルセロナに次ぐ。葡萄酒・乾葡萄酒等を輸出し、マラガ葡萄酒の名世に高し。セビリヤはグアダルキビル河の中流に臨める都會にして、附近の平野より多く果實を産す。ポルトガルの首府リスボンは、タホ河口に位し、河口は開きて天然の良港をなす。商業盛んにして葡萄酒の輸出夥し。人口三十五萬餘あり。北方オポルトは、ドイロ河口に臨み葡萄酒を輸出す。ポルト酒の名高し。

交通 山脈處々に連るを以て道路宜しからず。ピレネー山脈は、フランスとの交通を妨げ、鐵道は僅かに東西の兩岸に沿ふて連絡す。其他の鐵道はマドリードを中心として海岸の諸市に達するものと、ポルトガルの海岸に通ずるのみ。河流も急流多く舟運の便少なければ、運輸は概ね海運による。

商業 兩國は曾て歐洲第一等の富強國にして、アジア・アフリカ・アメリカに多くの附屬地を有し、其の貿易盛大にして、我が國に始めて鐵砲と天主教を傳へたるもポルトガル人なりしが、現今は兩國共に國勢振はず。

イスパニアの取引先は、主にイギリス・フランス等にして、葡萄酒・礦物・果實等を輸出し、機械・石炭等を輸入す。ポルトガルは主にイギリス・北米合衆國・ブラジル等と貿易す。輸出品は葡萄酒・コルク・綿布・銅等にして、輸入品の主なるものは小麦・棉花・石炭等なり。

住民 兩國の住民は、共にイタリア族ケルト族の混種にして、ピレネーの山地にはバスク族あり。人口は兩國共に稀疎にして、人口十萬以上の都會はイスパニアに六、ポルトガルに二あるのみ。近來兩國より嘗て其の領土たりし南米諸國



ジブラルタル

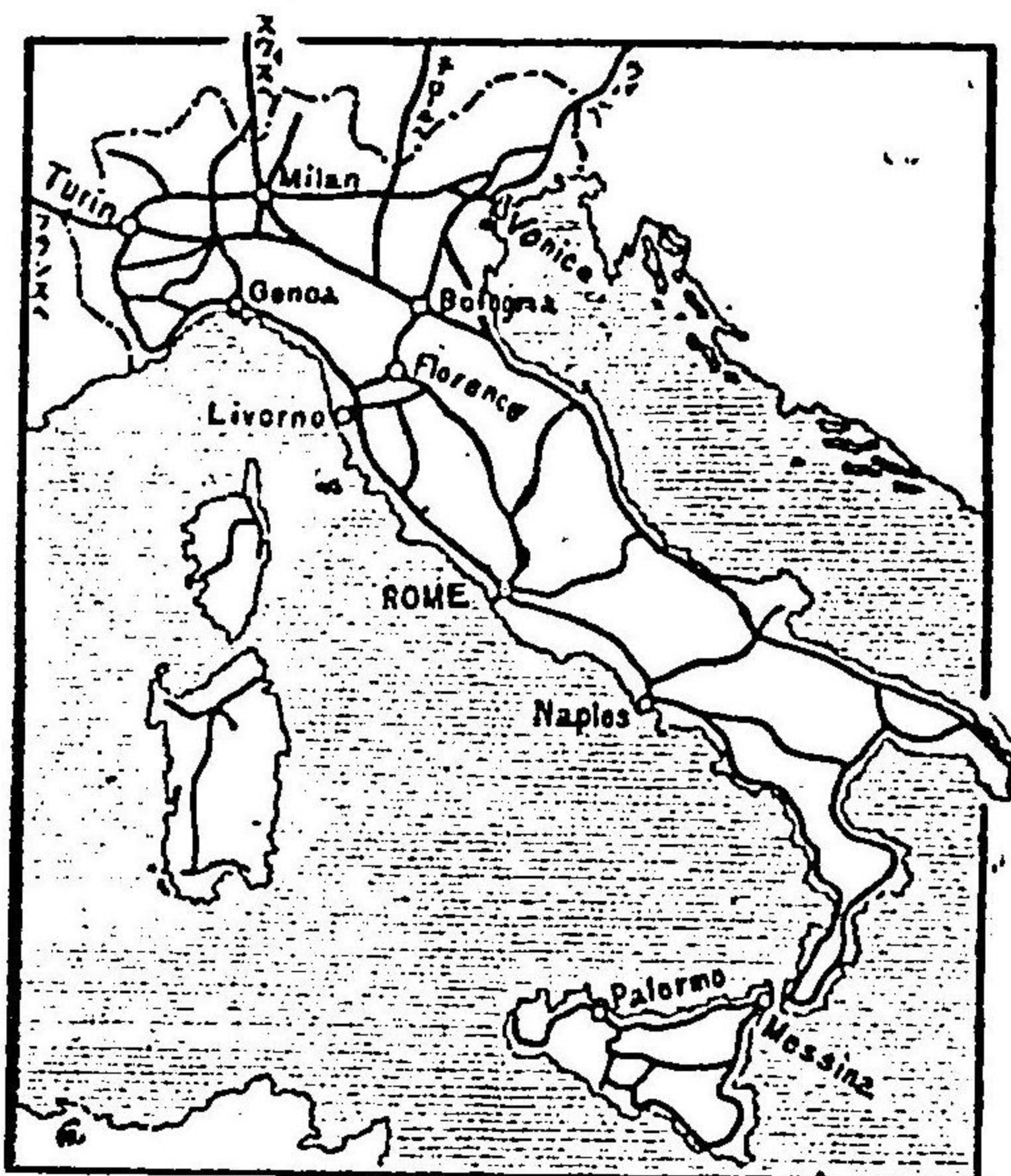
地中海第一の要地にして砲臺及び港は年々修築せられ大船は内港に泊る可なり
守備兵五千餘あり海峽に電報線及び地中海東部の諸港と連絡す

に移住するもの益増加す。
政治 政體は二國共に立憲君主制にして、各上下兩院より成れる立法議會を有す。教育は普通教育最も振はずして、無教育者は二國共に八割に近し。スペインに九大學、ポルトガルに一大學あれども盛んならず。宗教は二國共に舊教を奉ず。
英領ジブラルタル GIBRALTAR イスパニアの南端に位する一小半島にして、ジブラルタル海峡に面し、地中海の門口を扼す。堅牢なる砲臺ありて、守備兵を置く。地中海艦隊根據地の一にして又石炭貯蓄所なり。



イタリア ITALY

イタリアはヨーロッパの南方に突出するイタリア半島に位し、三方海に面し、サルチニア、シチリアの二島之に屬す。地勢 西より北にかけてアルプの連嶺國境を限り、アペニン山脈西境の南端より起り、國の中央を東に偏して南北に走り、其の脈シチリア島に連る。國內低地少なく、たゞポー河の流域のみは沃野遠く開けて、ロンバルチアの大平原をなす。ポー河は國內第一の大河にして、舟運は河口よりトリノに達し、沿岸地に人口十萬以

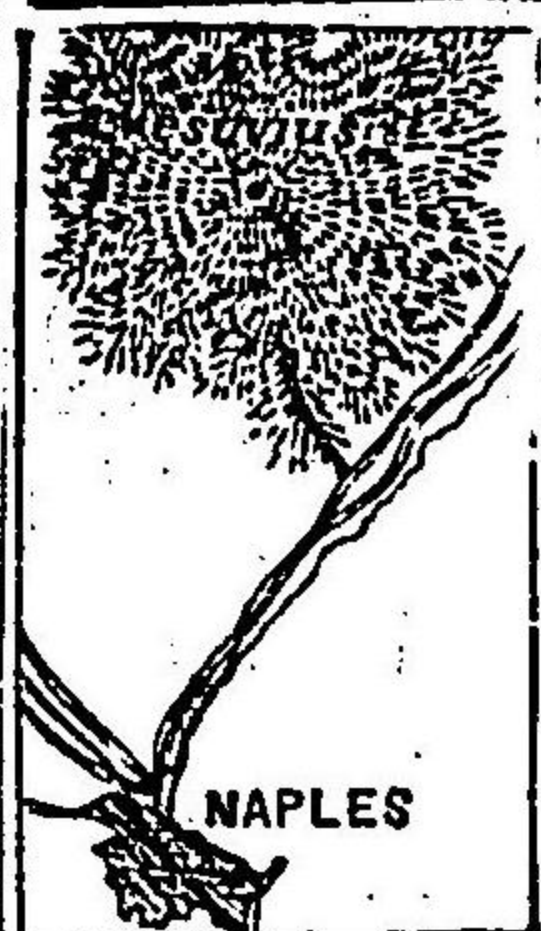
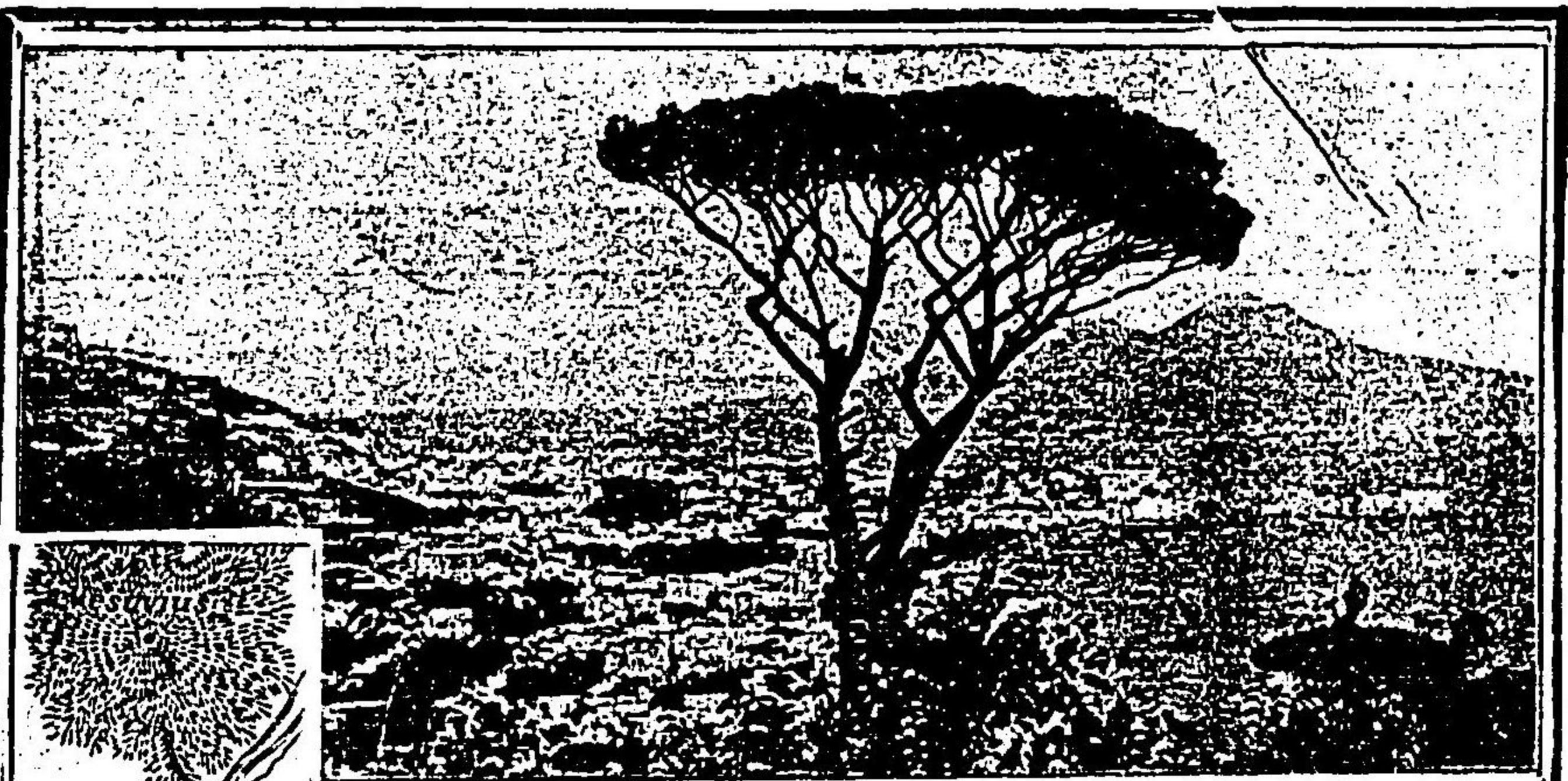


リノに達し、沿岸地に人口十萬以

上の都會四あり。其の他の諸河は、概ね流れ急にして、たゞ
 アルノ河のフロレンチアまで、チベル河のローマを経て中
 流まで舟楫の便あるのみ。國內火山多く、VESUVIUS ETNA ベスビオ・エトナ
 ストロロンボリは、其の有名なるものにして、從ひて地震屢起
 する。海岸は峻崖多く、北方のベネチア灣附近のみ砂泥連る。
 アドリヤ海岸には、VENICE ベネチア、地中海岸には、GENOVA LIVORNO ジェノバ・バリボルノ
 ナポリ・メシナ・パレルモの良港あり。
NAPLES MESSINA PALEOMO ナポリ・メシナ・パレルモの良港あり。
 氣候 北部のロンバルチア平原は、山脈に圍るまゝを以て
 雨少なく、寒暑の差烈しけれども、半島部は空氣清明、四時溫
 和にして、歐洲人の最も愛する所たり。たゞ沿海地方にマラ
 リヤの流行するを欠點とす。
 産業 國內農工業の發達せるは、北部を最とす。北部のロン
 バルチア平原は、イタリアの大富源にして、最も農産に富み

イタリアの主要
 細物は栗
 食物は栗
 實に栗
 國內に栗
 畑多し

小麥・玉蜀黍・麻類等を産す。なかんづく米の産額は歐洲第一
 とす。又葡萄・オリーブ・オレンジ・レモンの産多く、オリーブ油
 は、輸出の重要商品なり。されど農産物の隨一は生絲にして、
 輸出品中の首位を占め、其の産額歐洲にては第一位にして、
 世界に於ては帝國支那に次げり。産地はロンバルチア平原
 を主とし、MILAN ミラノ其の中心市場たり。鑛業中主要なるは、大
 理石・硫黃にして、古來有名なるカララ大理石(ジェノバの南)は、
CARRARA カララ大理石(ジェノバの南)は、
 彫刻者の最も貴重する所なり。石炭は全く之れを缺き、鐵は
 未だ採掘充分ならず。イタリア人は、北部諸國民に比すれ
 ば獸肉を食すること少なく、最も魚類を嗜み、沿海漁民の數
 八萬人あり。されどなほ外國より多く乾魚・罐詰類を輸入す。
 地中海にはまた珊瑚海綿を産す。工業は絹織物を主とし、
 葡萄酒・オリーブ油・砂糖の製造盛んにして、又玻璃器・彫刻物



ベスヒオ山及びナポリ市を望む

等を出す。

都會 首府 ROME ローマはチベル河の下流に

跨りて、人口四十六萬あり。昔時はローマ

帝國の首府たりし地なれば、古代建築の

遺物頗る多く、其の博物館には有名なる

繪畫・彫刻物を藏す。又舊教の大本山 SANT セン

トポール寺及び法王の宮殿 VATICAN バチカンは

世界の壯觀なり。帝國公使館あり。ナポ

リはナポリ灣に臨み、風色絶佳、氣候最も

よろしく、國內第一の都會にして、人口五

十六萬あり。南イタリアの中心市場

にして、絹布の製造盛んなり。フロ

レンチアは、アルノ河の上流に臨み、

又絹布の製造盛んなり。半島西岸のリボルノは、地中海に面する良港にして、葡萄酒及びカララ大理石を輸出す。ジノバはジノバ灣に臨み、國內第一の良港にして、北にロンバルディアの農工業地を控へ、更に鐵道によりてスウイス・佛國に通ずるを以て貿易盛大なり。スエズ運河の開通以來、外國貿易の大半は此の港に行はる。トリノはポー河の上流に臨み、絹布の製造行はれ、商況盛んなり。ミラノはロンバルディアの中央に位し、國內第一の商工業地にして、又鐵道の心中點にあたる。人口四十九萬。絹布製造の盛んなること、リヨンに次く。又刃物の製造盛んなり。ベネチアはベネチア灣内百餘の島上に跨るを以て、水運の便頗る大なれども、往時の盛況なし。パレルモはシチリア島内第一の都會にして、人口三十一萬あり。絹布・綿布の製造盛んにして、又多く葡萄

ゼンパルチアは、バルカン半島の南にあり、地中海の貿易を支配し、又歐洲より東洋諸國に往復する通路をなす。ジエノバ港はマルセイユ港の勁敵なり。

酒・果實を輸出す。
交通 鐵道は、ロンバルチア平原に最もよく發達し、更に半島部に達す。又大隧道によりて、直にスウイス・フランス・ドイツに通じ、ジエノバ・ベネチア・ナポリ・メシナ等の海港と相俟ちて地中海の貿易を支配し、又歐洲より東洋諸國に往復する通路をなす。ジエノバ港はマルセイユ港の勁敵なり。
商業 外國貿易は、主にフランス・スイギリス・オーストリア・ホンガリア・ドイツ等の間に行はれ、輸出品の主なるものは、生絲・絹織物・葡萄酒・卵・硫黄・亞麻・大麻等にして、輸入品の主なるものは、石炭・棉花・穀類・機械等なり。我が國よりは生絲・屑絲等を輸入す。

住民 住民はイタリア族にして、人口はロンバルチア平原・フロレンチア・ナポリ附近最も密なり。人口十萬以上の都會

イタロロマンチカ語は、バルカン半島の南にあり、地中海の貿易を支配し、又歐洲より東洋諸國に往復する通路をなす。ジエノバ港はマルセイユ港の勁敵なり。

イタロロマンチカ語は、バルカン半島の南にあり、地中海の貿易を支配し、又歐洲より東洋諸國に往復する通路をなす。ジエノバ港はマルセイユ港の勁敵なり。

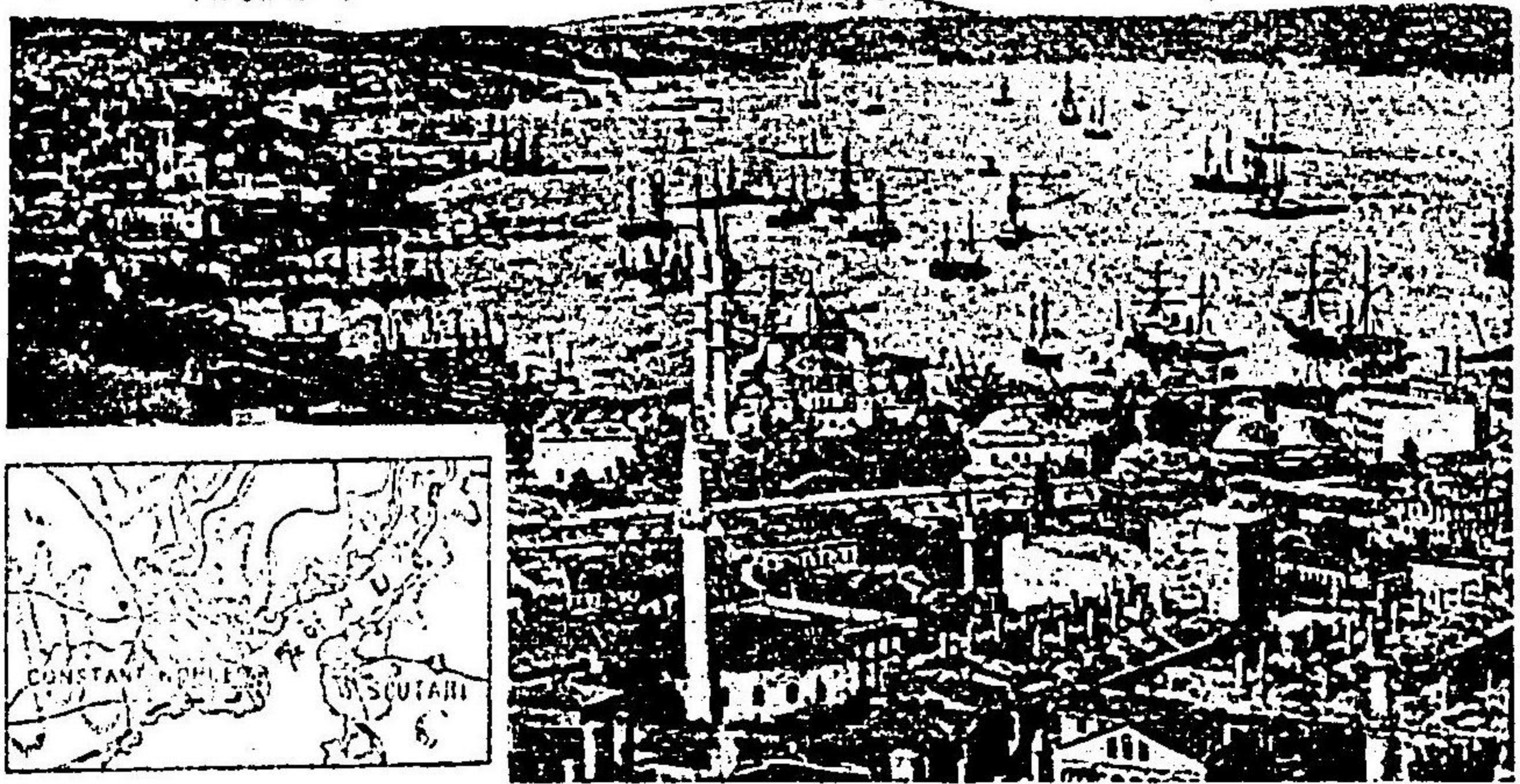
は十一にして、其の内シチリアに二あり。近時農民の南北米洲に移住するもの多し。

政治 政體は立憲君主制にして、上下兩院より成れる立法議會を有す。兵備は陸軍に常備兵二十六萬餘あり、海軍には有力なる艦艇多し。教育は普通・専門共に行はれ、二十一大學あり。宗教は舊教を信す。人種・言語・宗教の統一せること、歐洲諸國中其の比を見ず。

英領マルタ島 シチリア島の南に位し、地中海上の要地なるを以て、守備兵を置き、其の防禦に最も力を盡せり。ラバレタ港は、英國地中海艦隊の根據地にして、堅牢なる砲臺あり。

バルカン諸邦 BALKAN STATES

バルカン諸邦は、ヨーロッパの南方に突出するバルカン半



ルブノチンタスノコノ頭灣角金

ンスタンチノブル・サロニキより起り、ホ
ンガリアのブダベストに達す。
首府コンスタンチノブルは、ボスボロス
海峡に臨み、府中回教の寺院、宮殿の宏壯
なるもの多し。人口百十三萬餘あり。其の
位置歐亞兩大陸の咽喉を扼し、黒海、地中
海通商の要路にあるを以て、政治上、商業
上最も形勝の地たり。西北のアドリア
ノブルは、マリツ、河に臨み、内國商業の中
心地にして、薔薇油を産す。サロニキは
ギリシア、西歐諸國との貿易盛んなり。
住民はトルコ族、スラブ族、ヘレニク族等
ありて最も複雑す。人口の稀少なること、

イスパニアに類し、十萬以上の都會は首府の外に二あるの
み。政體は君主專制にして、皇帝をサルタンといひ、政治の
大權を握り、其の下に政務、教務の二高官ありて、國政を司る。
宗教は回教最も行はれ、ギリシア教之に次ぐ。教育は宗教
的にして未だ發達せず。コンスタンチノブルには、近年大學
の設あり。

ブルガリア トルコの北方に位し、ドナウ河其の北境を流
る。バルガン山脈、國の中央を東西に走り、其の北半は山地多
く、森林に富み、又盛んに羊、牛、山羊を飼養す。南半は沃野連り
小麥、玉蜀黍の産夥し。又國の中央部に有名なる薔薇谷あり、
薔薇油の産を以て名あり。住民の過半は農業に従事す。
首府ソフィアはドナウ河の支流に臨み、鐵道はコンスタンチ
ノブル・ブダベストに通ず。住民はスラブ族、ヘレニク族、ト

ローマニアは歐洲一大穀物生産地なり

ルコ族相混す。トルコの治下に屬すれども、立憲君主制にして一院の議會を有す。

カンチア島 エーゲ海の南方に位し、トルコの治下にありて自治制をなせり。島内山地多く、高地には牧畜行はれ、低地には葡萄、果實等を産す。氣候温かにして雨多し。

ロマーニア ブルガリアの北に位し、ドナウ下流の大平原を占む。右岸のドアルチ高原には、多く牛・羊・馬を飼養し、左岸の平野には、玉蜀黍・麥類を産し、其の大半を輸出す。又北境の山地は材木・果實に富む。首府ブカレストは國の中央にありて、商況盛んなり。ガラツはドナウ河畔にある穀類の輸出港とす。

セルビア ロマーニアの西に位し、地勢山地多く、モラバ河、國の中央を流る。河の沿岸には山羊・羊・豚の牧養盛んにし

MORAVA

て、又小麥・玉蜀黍を産す。穀類・生畜・皮革・羊毛等を主要輸出品とす。ホンガリアとは鐵道・河運の便あり。首府ベルグラド

BELGRADE

は、ドナウ河と支流サバ河との會合點に位し、商況盛なり。

SAVA

モンテネグロ トルコの北西に位する山國にして、アド

リア海に臨む。耕地少なく、住民は専ら牧畜・漁業に従事す。首府をチチニエといふ。

SETINJE

住民 ロマーニア・セルビア・モンテネグロ三國の住民は、主にスラブ族に屬す。三國共に立憲君主制にして宗教は主にギリシア教を奉ず。

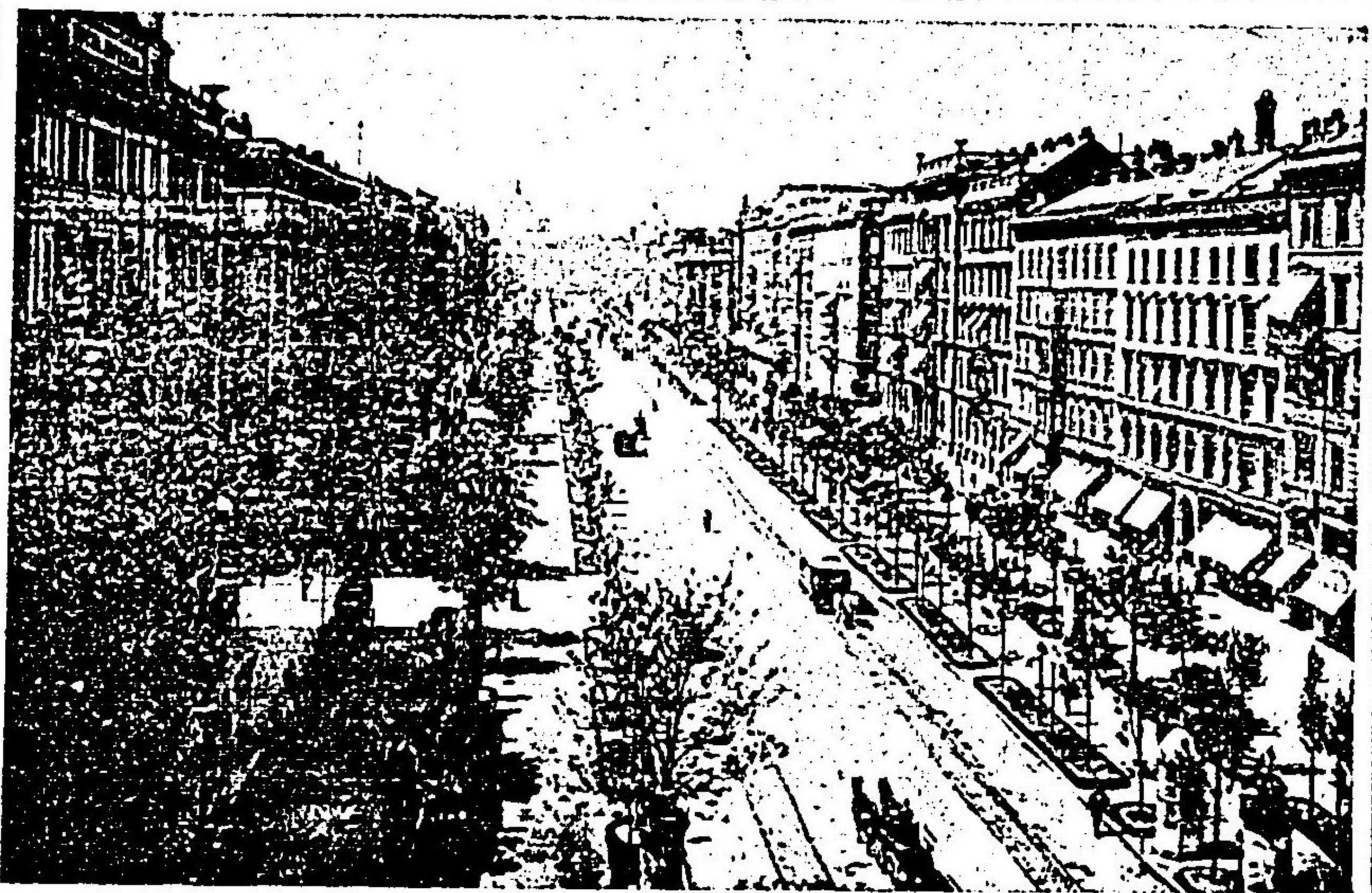
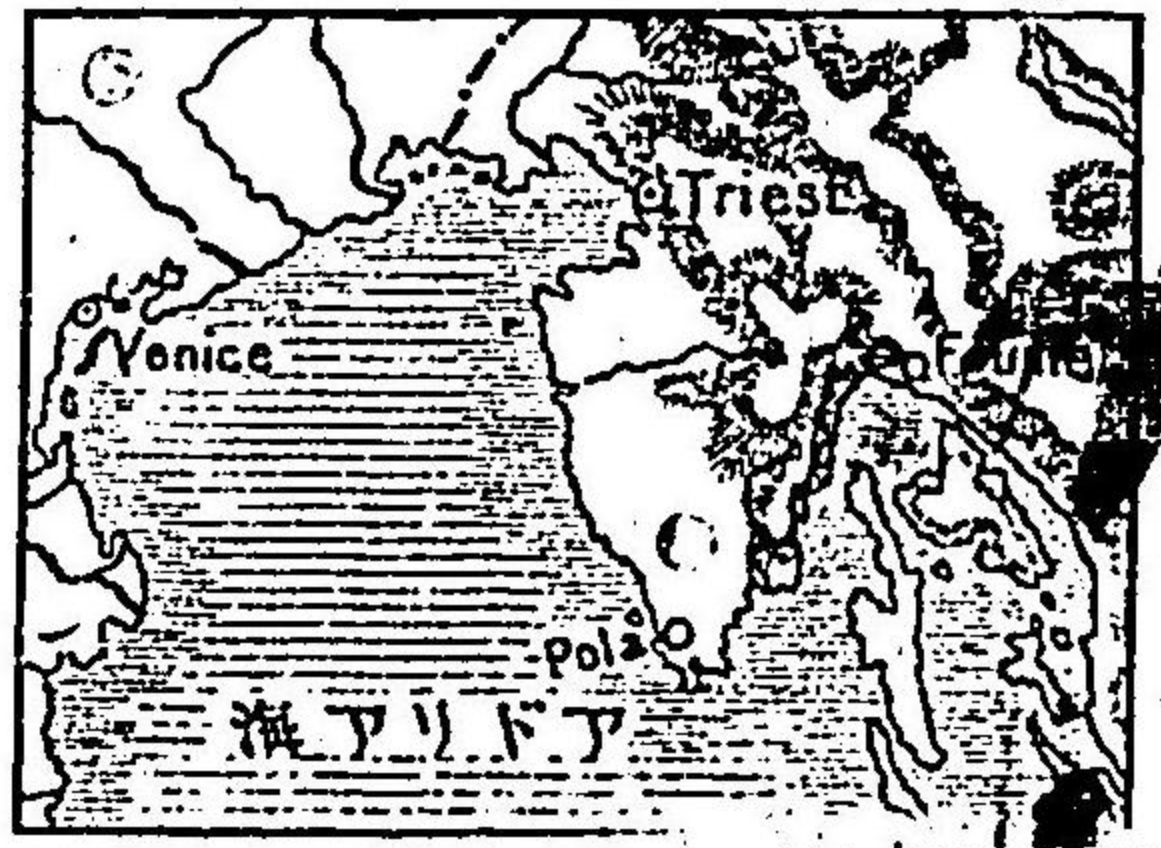
ギリシア バルカン半島の南端に位す。古代は文學・技藝夙に開け、歐洲文化の淵源たりしも、今は昔時の盛觀なし。海岸の出入多く、沿海に島嶼多し。されば國民は古來航海に長じ、地中海東部貿易の大半は、今なほ其の手に行はる。近時

83

の流域には兩國の首府ウ、^{VIENNA}イン、^{BUDAPEST}ブダペストを初め、主要の都會多し。海岸線甚だ短く、延長七十餘里に過ぎず。沿岸にトリエ^{TRIEST}スト、^{FUME}フイウメの二港あり。

氣候 土地の高低により、寒暑一ならざれども、アドリア海岸は最も溫暖にして、山地、ホンガリア平原は寒暑の差甚だし。雨はアルプ山地に多く、ホンガリア平原に少なし。

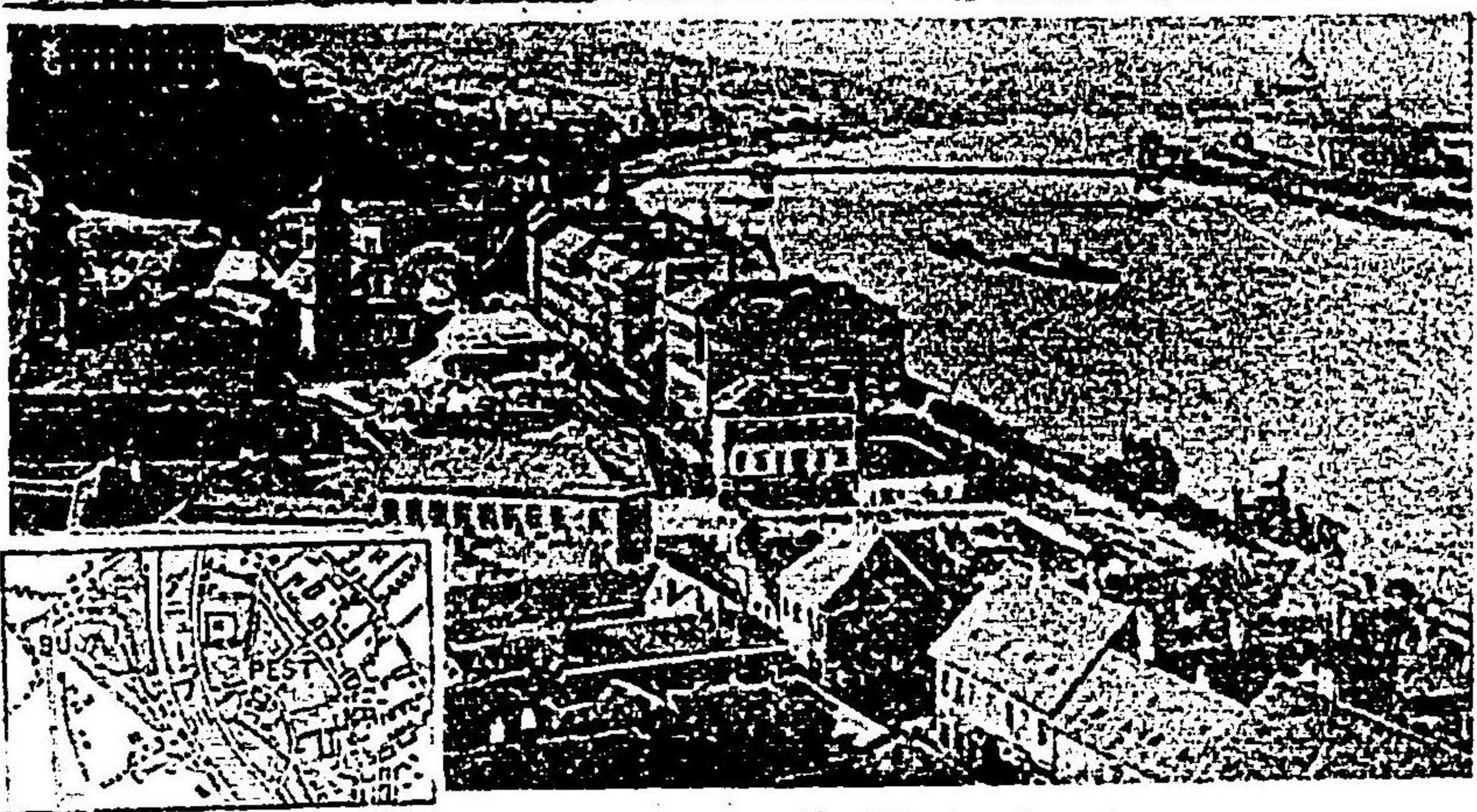
産業 農産國にして、耕地は全面積の半に近し。農産中、小麦は兩國の大部に産す。殊にホンガリア平原は歐洲穀物大産地の一にして、ホンガリア麵粉の名世に著はる。其他大麥、ライ麥、オート麥を産し、又甜菜に富む。南部には多く葡萄、玉蜀黍を産し、ホンガリア政府は、葡萄の栽培、葡萄酒醸造を



部一の街市狀輪のシーウ
人道車道歩遊に側兩其りあ道車馬に央中
るらせ稱と一第洲本備設の路道てりあ道

奨勵す。トカイ^{TOKAY}葡萄酒(ブダペストの北東)は重要輸出品の一なり。

林産はボヘミア、カルパチアの山地に多く、此の國の大富源をなす。畜産は馬を第一とし、驢牛また名あり。養禽業はホンガリアに行はれ、卵の輸出夥し。鑛産は石炭を第一とし、鐵鑛亦多く、ウ、インの南方には純鐵の鑛山あり。其他金、銀、水銀、鉛の産に乏しからず。又岩鹽に富み、クラカウ南東の岩鹽は、其の名^{KRAKAW}最も著はれ、其の脈長さ百餘里



トスベタアの畔河ウナド
 はにダアリおに岸左はトスベに岸右はダア
 リな街市の業工商はトスベリお衙官諸宮王

厚さ千二百尺に達す。されど鑛産の採掘は盛んならず。工業はボヘミア地方には、織物業・硝子製造業行はれ、ウィーン附近には織物業・金屬工業行はるゝのみ。

都會 オーストリアの首府ウィーンは、ドナウ河の中流に臨み、人口百六十七萬餘あり。鐵道の集點にして、ドナウ河其の中央を貫流し、水陸交通の便大に、商工業の中心地たり。絹織物・絨氈の製造最も盛んなり。

プラハはエルベの支流モルダバ河に跨り、ボヘミア地方商工業の中心地

にして、石炭・織物・硝子・鐵工品等の集散地なり。レンベルヒはガリチア平原に位し、穀類・牛・岩鹽の取引盛んなり。トリエストはアドリア海に臨み、ベネチアと相對す。國內唯一の貿易港なり。

ポロラは、此の國の軍港にして有名なる造船所あり。

ハンガリアの首府ブダペストは、ドナウ河に跨り、鐵道の集點にあたり、人口七十三萬あり。國內商業の中心地にして、麵粉製造場多く、穀類・牛・葡萄酒の取引行はる。フウメ港は材木・穀類の輸出盛んなり。

交通 ドナウ河中央を貫流し、數多の支流と共に國內に舟運の便を與ふるのみならず、北はドイツに溯るべく、南は黒海に至るべし。鐵道は兩首府を中心として國內に四通し、更に隣國に通ず。トリエスト・フウメは海運の要港なり。

商業 内國商業は兩首府を中心とし、オーストリアの製造品とハンガリアの材木・食料品とを交易す。外國貿易はドイツ・イギリス・イタリア等の間に行はれ、木材・砂糖・卵・穀類等を輸出し、棉花・石炭・羊毛等を輸入す。

住民 住民は西部にチウトン族あり、東部にスラブ族あり、ハンガリアにはアジア系統のマジール族あり。人種・宗教・言語共に複雑なるを以て、統治上頗る困難なり。人口はウィーン附近最も密に、ボヘミア地方之に次ぐ。人口十萬以上の都會は、オーストリアに六、ハンガリアに二あり、近時北米合衆國に移住するもの多し。

政治 政體は立憲君主制にして、オーストリア皇帝は同時にハンガリア王たり。兩國は外交・軍事・財政を同うし、其の他の政務は各、別に之を處理す。兵備は陸軍に常備兵三十七

萬を有し、海軍は主に海岸の防禦を目的とす。教育はオーストリアの普通教育最も普及し、八大學あり。ハンガリアには三大學あり。普通教育未だ盛ならず。宗教は舊教盛んなれども、新教・ギリシア教亦行はる。

ボスニア及びヘルゼゴビナ BOSNIA HERZEGOVINA 此の國の屬地にして、ハンガリアの南方にあり。もとバルガン諸邦に屬せり。山地多く森林に富み、羊・牛・豚等の牧養盛んなり。又鐵・石炭に富む。

スイス SWITZERLAND

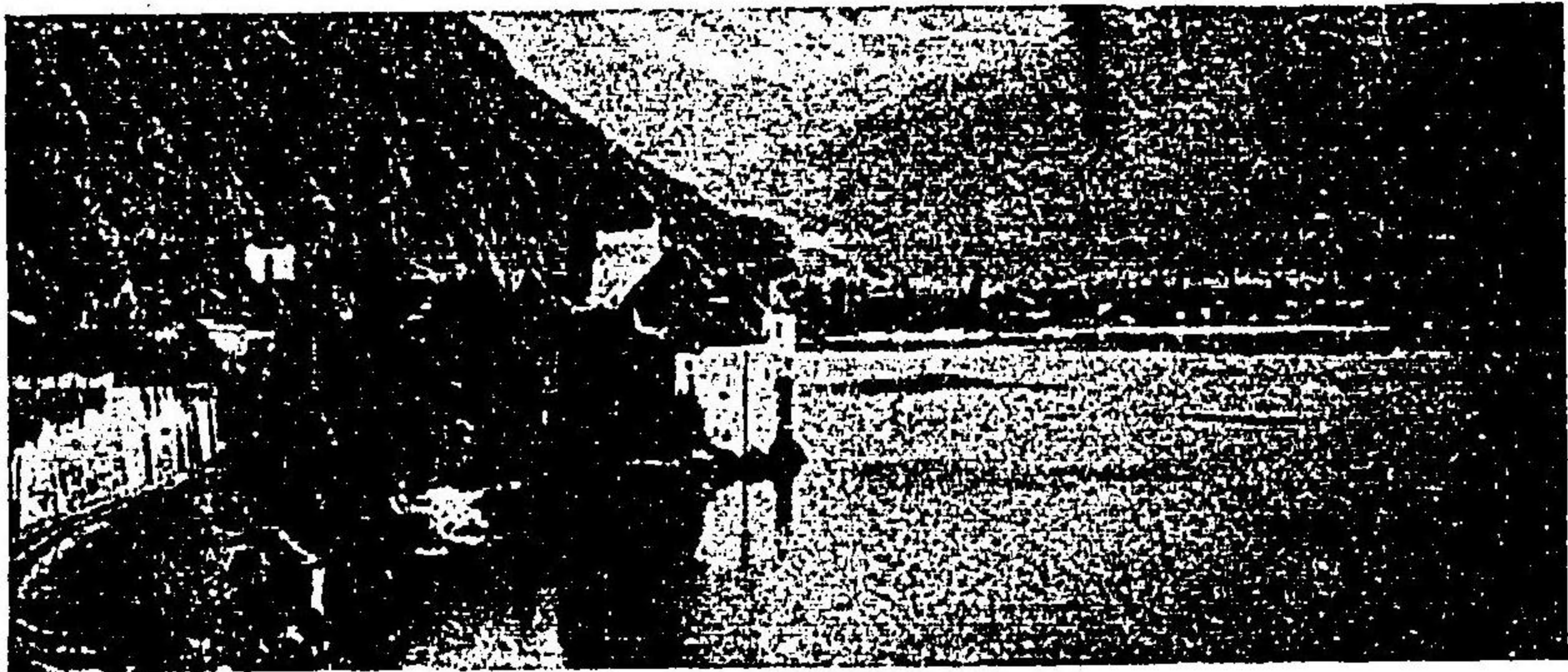
スイスは、ヨーロッパの海なき國にして、ドイツ・オーストリア・ハンガリア・イタリア・フランスに境す。

地勢 概ね山嶽を以て蔽はれ、ヨーロッパ第一の山國なり。ユラ山脈は、西より北にかけてフランスの境をかぎり、南境

水力は石炭の補給を以て製造工業を達せしむ

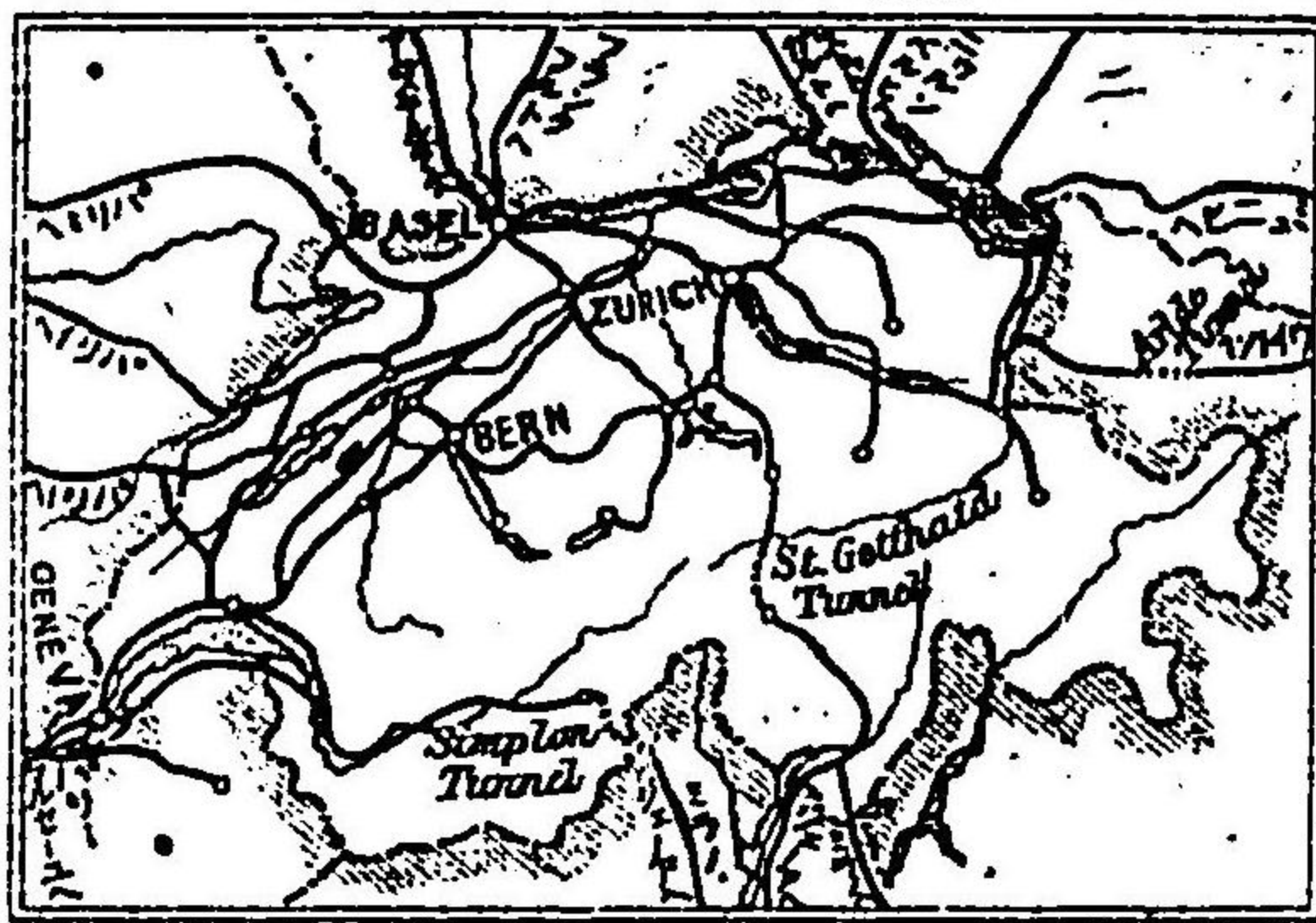
のアルプ山脈は南西より北東の方向に走りて餘脈國內に連る。アルプ山中には氷河多く、其の水流れて急流瀑布をなして、ライン・ローヌ・ポールの三大河の源をなせども、殆んど舟楫の便を缺けり。國內また湖水多く、ジネーブ・ニール・シテル・チーリヒ・ボデー等GENEVA NEUCHÂTEL NURENBERGを主とし、都會は多く其の沿岸に發達す。此の國は山水の秀麗を以て、其の名高く、夏期歐洲諸國より來遊するもの數百萬人に達し、當國の富源をなす。氣候 寒暑の差著しく、チチノ河TISSOTの流域は、氣候溫暖なれども、海面上九千尺以上の所には、年中白雪を見る。雨量また多し。

産業 此の國は工業國にして、牧畜業之れに次ぐ。國內水力に富むを以て製造工業大に起り、北部地方には織物業・金屬工業盛んなり。牧畜は牛・羊・豚の飼養盛んにして、牛酪・乾酪の産多く、スウイス乾酪の名世に高し。林産は山林の保護行き届き木材の産出多く、農産は麥類を産すれども、耕地乏しきを以て多く他國より輸入す。



湖畔ヨリ。ネーグロ市を望む

酪の産多く、スウイス乾酪の名世に高し。林産は山林の保護行き届き木材の産出多く、農産は麥類を産すれども、耕地乏しきを以て多く他國より輸入す。都會 首府ベルンBERNは、アール河に臨み、人口六萬餘、寒暑の差烈し。チーリヒZÜRICHはチーリヒ湖畔に位し、國內第一の都會にして、人口十五萬あり。商工業の中心地にして、機械絹織物の製造行はれ、ドイツ・オーストリア・イタリアに通ずる要路にあたる。北境に近きバゼルBASELは、ライン河に跨りて、絹織物業盛んなり。ジネーブGENEVAは、ジュネーブ湖畔にあり。ローヌ河源に跨り、物貨の集散地にして、懷中時計の製造最も



道鐵のスイス

盛んなり。
 交通 河は何れも急流なるを以て、湖水の外
 水運の便を缺けども、道路最もよろしく、鐵道
 も亦國內に四通して、其の延長約二千五百哩
 に達す。アルプ山中のシンプロン・サンゴタル
 道の二大隧道は、世界の奇觀にして、シンプロ
 ン隧道の長さは、殆んど五里に達し、現今敷設
 中に屬す。

商業 此の國は、一の海港を有せざれども、ドイツ・フランス・
 イタリアの三商業國に接し、且つ鐵道の便多きを以て、外國
 貿易盛んなり。對手國は、ドイツ・フランス・イタリア・イギリス
 等にして、絹織物・綿織物・時計等を輸出し、食料品・生絲・金屬等
 を輸入す。我が國には縮緬・吳呂・時計・アニリン・染料品を輸出

す。

住民 住民は概ねチウトン族にして、言語は多くドイツ語
 行はる。人口はバーゼル・ジ・ネーア附近最も密なり。人口十萬
 以上の都會は三あり。

政治 政體は聯邦共和制にして、上下兩院より成れる聯邦
 議會は立法權を有し、聯邦行政院は行政權を有して、聯邦議
 會より撰ばれたる大統領之れを統ぶ。教育はよく普及し、
 六大學あり。宗教は新教行はれ、舊教之れに次ぐ。

ドイツ GERMANY

ドイツは、オーストリア・スウイスの北に位して、境を八ヶ國に
 接し、北方はバルト海・北海に瀕す。

地勢 南部一帯は山嶽連り、アルプ山脈・ホヘミア・森エルトツ



ゲビルゲリーゼンゲビルゲの諸山脈は南境を限り、**チ**、**リ**、**ン**、**ゲ**、**ン**、**ハ**、**ル**、**ツ**等の低山脈は國の中央部に亘りて附近の地は中央高地をなす。**ド**、**ナ**、**ウ**河は南部山地の間を東流してオーストリアホンガリアに入る。北部一帯は歐洲大平原の一部に屬し、北方ユトランド半島に連る。**ウ**、**ス**、**ツ**、**ラ**、**オ**、**ー**、**デ**、**ル**、**エ**、**ル**、**ベ**、**ウ**、**ー**、**ゼ**、**ル**の四大河は、この平野を流るゝ國內の大河にして、**ウ**、**ス**、**ツ**、**ラ**、**オ**、**ー**、**デ**、**ル**はバルト海に、**エ**、**ル**、**ベ**、**ウ**、**ー**、**ゼ**、**ル**は北海に入る。**ライ**、**ン**、**河**は南西部の山間を北流し、更に北西に轉してネーデルラントに入る。以上の六大河は、何れも流れ緩かにして、且つ其の間に運河を通じ舟運の利多し。國內有名の都會は概ね其の沿岸地に發達す。海岸は砂濱沼澤相交り、港は概ね河港なり。**ハン**、**ブ**、**ル**、**グ**、**ブ**、**レ**、**ー**、**メ**、**ン**、**ス**、**テ**、**チ**、**ン**、**ケ**、**ー**、**ニ**

ヒ、**ベ**、**ル**、**ヒ**、**ダ**、**ン**、**チ**、**ヒ**の如き之れなり。

氣、**候** 大部寒暑の差著しく、バルト海は冬季氷結し、其の沿岸は寒さ殊に烈し。北海岸は稍温暖にして、**ライ**、**ン**流域は最も溫和なり。雨は國內到る所に多く、殊に北海岸を最とす。

邦、**制** ドイツは聯邦組織にして、**プ**、**ロ**、**シ**、**ア**、**バ**、**ワ**、**リ**、**ア**、**サ**、**ク**、**ソ**、**ニ**、**ア**、**ウ**、**ル**、**テ**、**ン**、**ベ**、**ル**、**ヒ**の四王國と、外に**六**、**大**、**公**、**國**、**五**、**公**、**國**、**七**、**侯**、**國**、**三**、**自**、**由**、**市**、**及**、**び**、**一**、**帝**、**國**、**領**、**よ**、**り**、**成**、**り**、**プ**、**ロ**、**シ**、**ア**、**王**、**國**、**を**、**盟**、**主**、**と**、**な**、**し**、**ド**、**イ**、**ツ**、**帝**、**國**、**と**、**稱**、**す**。

産、**業** 此の國は、もと農業國なりしも、今や**商**、**工**、**業**、**國**、**と**、**な**、**り**、**て**、**多**、**く**、**の**、**食**、**料**、**品**、**を**、**外**、**國**、**よ**、**り**、**輸**、**入**、**す**、**る**、**に**、**至**、**れ**、**り**。農産中主要なるは**ライ**、**麥**、**馬**、**鈴**、**薯**にして、最も多く食料に供せらる。南西**ライ**、**ン**地方は殊に**葡**、**萄**、**ホ**、**ツ**、**ブ**、**煙**、**草**の栽培に適す。又**甜**、**菜**は當國工業の重要原料にして、**砂**、**糖**の産額は世界第一とす。

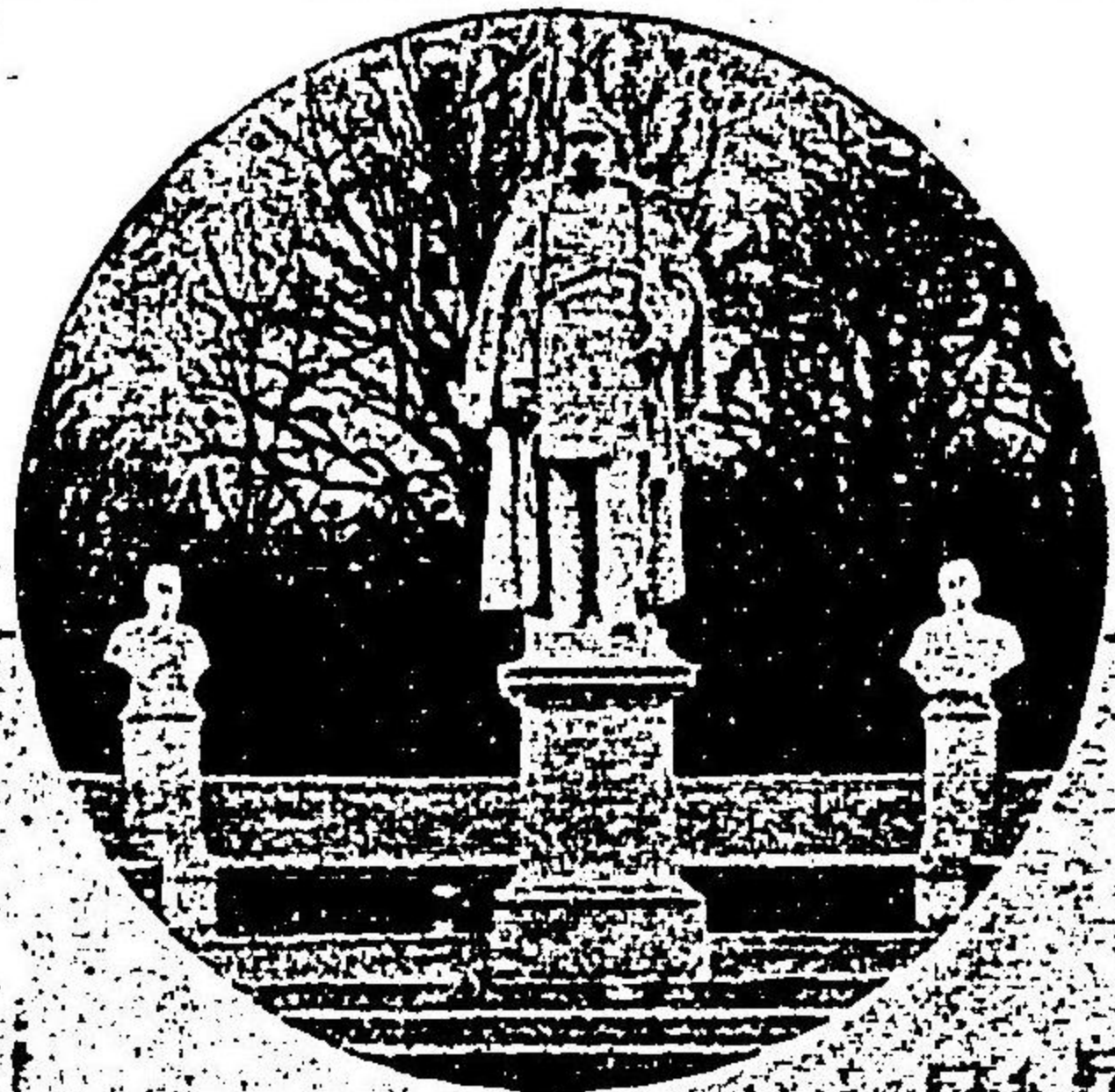
は當國工業の重要原料にして、砂糖の産額は世界第一とす。

ドイツ人は英米人に比し糖類の消費額三分の一に過ぎず其の過半を輸出す

森林は林制最も完備して當國の一大富源なり。畜産は牛馬を主とし、北部半島地方の主産物なり。鑛産は當國の最大富源にして、石炭・鐵はルー・シル・シ・ア・サク・ソニア・モゼルRUHR SILSIA MOSELLEの四大炭田地方に多く其の産額英國に次ぐ。又銅・銀・石版石・亞鉛の産額多し。

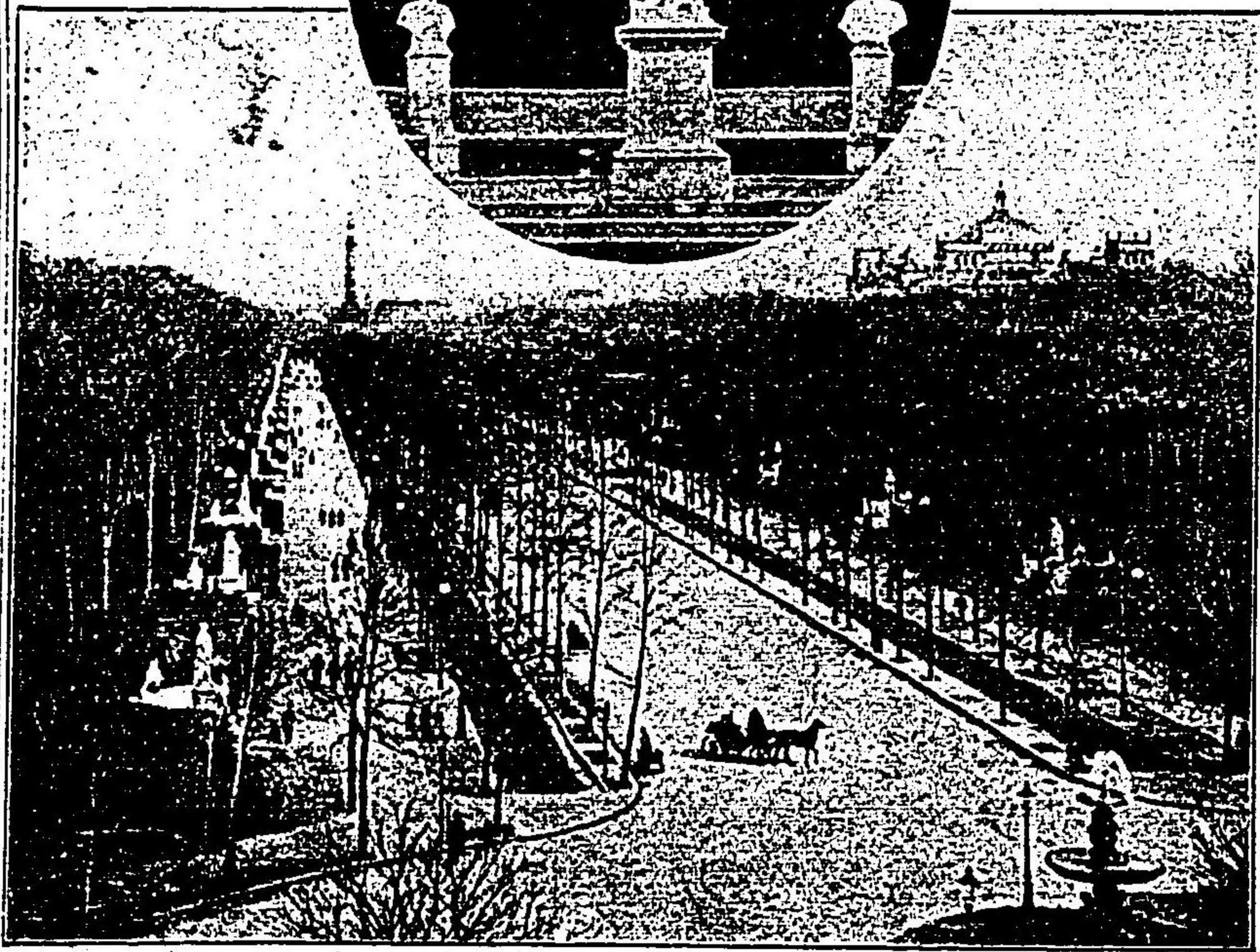
工業中最も重要なものは製鐵業にして、織物業之れに次ぎ、化學工業また著しき發達をなせり。又造船業の盛んなること英國に次ぐ。

都會 エルベ河沿岸地 首府ベルリンは、大平野の中央に位し、支流スプレー河に跨る。人口百八十八萬餘あり。鐵道運河の集點にして、内國商業の中心地とす。各種の製造工業頗る盛んなり。市内に有名なるペルリン大學あり、又著名なる株式取引所あり。帝國公使館領事館あり。在留民は百十二人



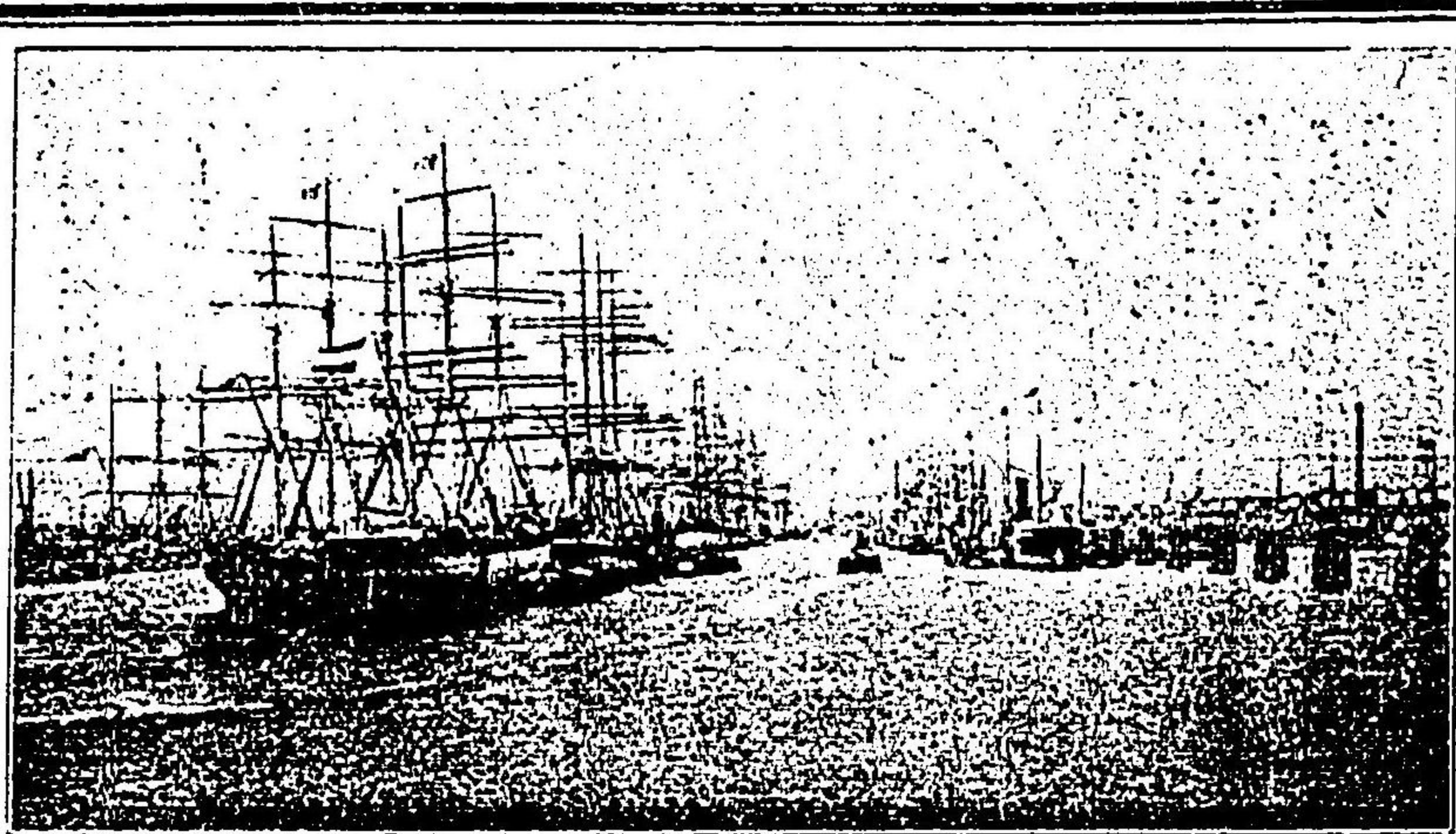
凱旋街の左右には現皇帝内帑の金を下して普國歴代帝王及び各時代名相の彫像を立て給へ

リ上圖のワイルヘルム一世の彫像の左右にはビスマルク公モルトケ將軍立てり



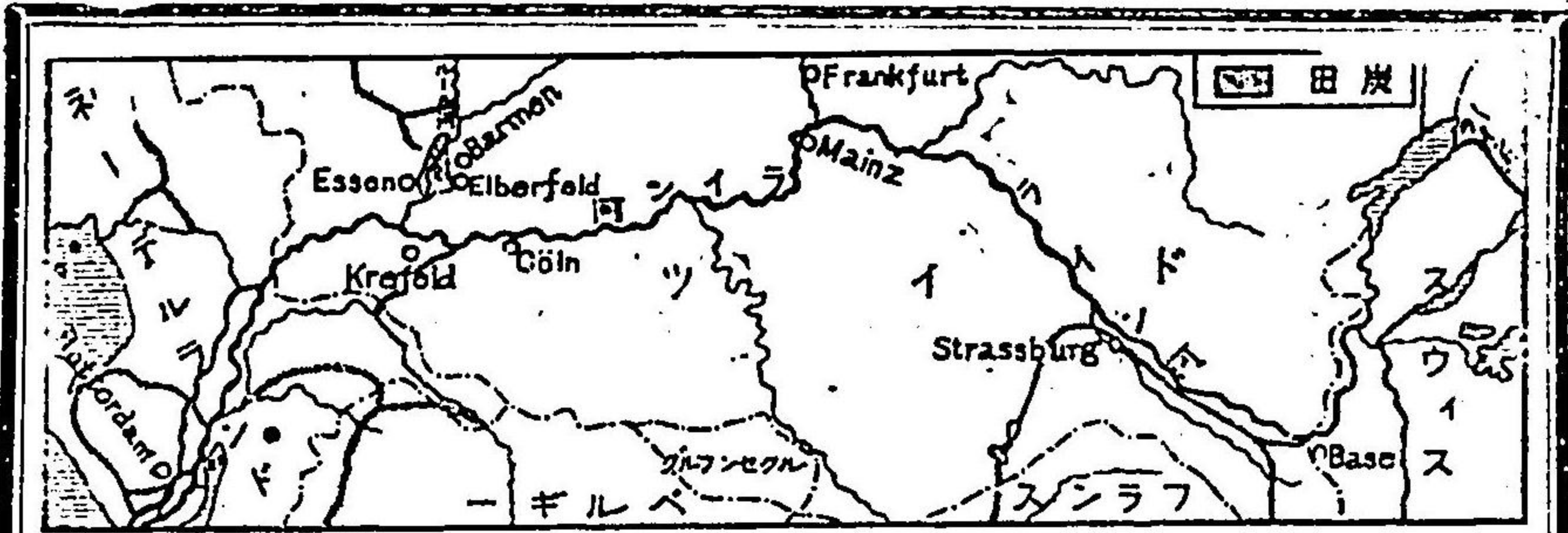
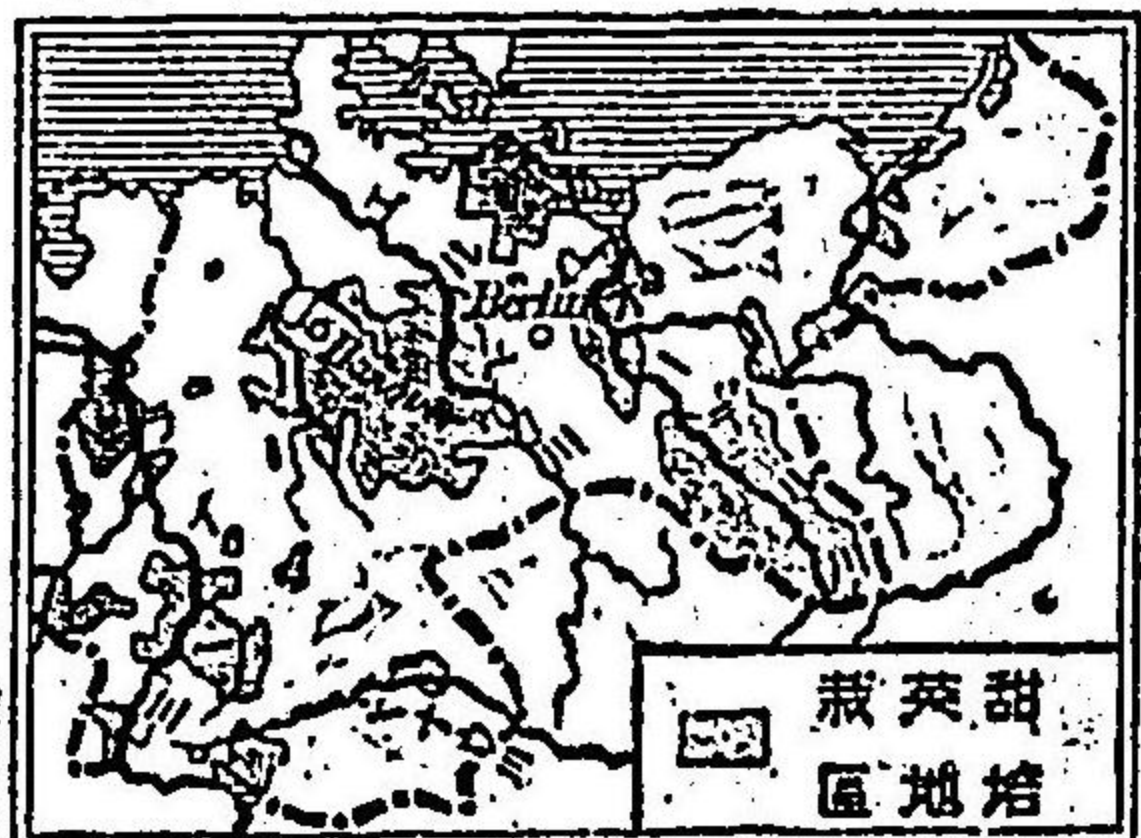
街旋凱及び碑念紀旋凱争戰佛普のシルデガーアッ

に過ぎず。ハンブルグは、國內第一の貿易港にして、自由市のひとつ。河口を距ること六十哩にありども、滿潮のときは、大洋通ひの汽船自由に上下するを得べし。外國貿易の大半は此の港にて行はる。人口七十萬餘、商



港 グル プン ハ

況の盛大なることロンドンに次ぐ。マクデブルグは中流に跨り、甜菜栽培地区の中心にあたり製糖業盛んなり。ライプチヒは支流エルステルに臨み、人口四十五萬餘、書籍出版業を以て其の名世に高し。又皮革の製造盛んなり。ドレスデンは上流に跨り、有名なる博物館あり、又磁器の製造盛んなり。ドレスデン西方のケムニツは綿織物業の大中心地にして、附近にサキソニアの炭田あり。ウーゼル河沿岸地 ブレーメンは自由



市の一にして下流に跨り、煙草、砂糖の製造盛んなり。造船業亦行はれ、有名なる北ドイツロイド會社あり。ブレーメルハーフェンを外港とす。南東のハンノフは支流に跨り、製糖業盛んなり。ウルヘルムスハーフェンは北海に臨み、當國の軍港にして、北海艦隊の根據地なり。ライン河沿岸地 支流ルール河附近のルール炭田は歐洲中最も豊富なるものにて、また近傍より多量の鐵を産す。此の地方は有名なる工業地にして、エッセン、エルベルフルド等の都會あり。エッセンには鐵工業行はれ、世界第一のクルップ鐵工場ありて、四萬の職工を役し、盛んに鋼鐵鐵軌、大砲等を鑄造す。バルメン、エルベルフルドは「ドイツのマンチェスター」と稱せら

れ、歐洲大陸綿織物の大中心地なり。クレフェルドは、ドイツの「リヨン」と稱せられ、其の附近は絹織物業を以て著はる。ケルンはラインの中流に臨み、ストラズブルグは、其の上流STRASBURGに位す。ケルンはケルン水(香水)の製造を以て著はる。ドナウ河沿岸地 ミンヘンは支流イザール河に臨み、人口五十萬あり、ビールBEERの醸造盛んにして、亦各種の製造業行はる。

オーデル河沿岸地 ブレスラウは上流に臨み、人口四十二萬あり、内國商業の中心地にして、鐵工業、毛織物業共に盛んなり。其の南西にシレジア炭田あり。ステチンは下流に臨み、商況ハンブルグ、ブレーメンに次ぎ、造船業行はる。バルト海岸 東部にはダンチヒ、ケーニヒベルヒあり。西部には自由市の一なるリベック、バルト艦隊の根據地キール軍

當國の炭田は多く、大河の傍にあり、從つて運搬費最も低廉なり

普佛戰爭はドイツを以て大商業國たらしめた

港あり。リベックはロシア、スカンヂナヴィアに對する貿易港なり。有名なるキール大運河は、バルト海、北海の間に通ず。交通 河流は、何れも舟運に便に、且つ運河其の間に通ずるを以て、河渠の全長は佛國に及ばざるも、運漕貨物の噸數は之れに倍す。鐵道は延長約三萬二千哩に達し、ベルリンを大中心として、國內の諸都會を連絡す。郵便、電信、電話亦よく全國に普及す。海運はハンブルグ、ブレーメン、ステチン等を中心として、世界各國の要港と連絡す。海底電線は英國、北米合衆國に通ず。

商業 近時、工業、海運業の進歩殊に著しく、其の價廉にして品質良好なる製造品を以て、世界の各市場に販路を擴むるに至れり。對手國はイギリス、北米合衆國、オーストリア、ホンガリア、ロシア、フランス等にして、石炭、砂糖、毛織物、絹綿、交織

物雜貨等を輸出し、麥類、珈琲、棉花、羊毛、生絲、生皮等を輸入す。我が國へは砂糖、羊毛、毛絲、縮緬、吳呂、フレンネル、鐵工品、アニリン染料等を輸出し、銅、魚油、羽二重、米等を輸入す。

住民 住民は概ねチウトン族にして、プロシアの東部にスラブ族あり。人口の最も密なるは、製造工業の盛んなるライオン地方、エルベ、オーデルの上流沿岸地なり。人口十萬以上の都會三十三、内二十萬以上のもの十四あり。殖民地はアリカ、オセアニア二大洲に多く、移民の數は毎年二十二萬に達す。言語はドイツ語にして、全世界中、學術語として廣く行はる。

政治 政體は立憲君主制にして、プロシア國王は、ドイツ皇帝と稱し、帝國の政治軍事を統べ、帝國の法律は帝國議會、聯邦議會之を議定す。各聯邦諸國は立憲政體にして、三自由市

は共和政治を行ひ、帝國領 ELSASS エルザス LOTHRINGEN ロートリンゲンは皇帝の任命せる總督之を治む。兵備は陸軍に常備兵六十萬を有し、精銳を以て世界に鳴る。海軍も近來大進歩をなし、有力なる艦艇多し。教育は普通専門を通して最も進歩し、世界第一と稱せらる。普通教育は政府の監督最も嚴にして、全國に普及す。大學は二十一の多きに達し、なかんづくベルリン、ミンヘン、ボン、ライプチヒ最も名あり。其の他各種の教育機關よく發達し、實業教育の設備の如き殊に見るべきものあり。宗教は新教行はれ、舊教之に次ぐ。

デンマルク DENMARK

a

デンマルクは、ユトランド半島と、東方の SEELAND シェラランド、FUNEN ファイエ
LALAND ラランド等の群島より成り、スカンデナヴィアと相對し

て、其の間にスカゲラク、カテガト、ズンドの三海峡をなす。
 地勢　ユトランド半島は、地勢低平にして、最高地も海面上
 五百尺を出でず。東方群島は更に低平なり。海岸の出入多
 く、殊に半島の東岸を甚しとす。氣候は濕潤にして、時々沙
 風吹き、濃霧起る。東部の冬寒殊に強し。
 産業　此の國は農業國にして、國民の半は之に従事す。農
 産は麥類、甜菜にして、半島の西部には牛、羊、馬の牧養行はる。
 殊に牧牛は當國の一大富源にして、面積に比し其の數本洲
 第一と稱す。従ひて牛酪、煉乳の製造盛んにして、牛酪製造所
 一千に達し、最要輸出品なり。漁業亦盛んなり。工業は製糖
 業、醸造業の外見るべきものなし。
 都會　首府コペンハーゲンCOPENHAGENは、シユレランドの東岸に位し、ズ
 ンド海峡に面す。商工業の中心地にして、郭外を合せて人口



四十七萬餘あり。バルト海の門口にあたり、夏期の貿易
 殊に盛んなり。
 商業　沿海港灣に富み、鐵道其の間を連絡するを以て、
 水陸交通の便大なり。貿易はイギリス、ドイツ、スカンヂ
 ナウ、ア等の間に行はれ、牛酪、卵、豚肉、生畜等を輸出し、穀
 類、織物、石炭、機械等を輸入す。
 住民　住民はチウトン族にして、人口十萬以上の都會はた
 ゞ首府あるのみ。政體は立憲君主制にして、上下兩院の議
 會を有す。教育は最もよく普及し、殊に商工教育を奨励せ
 り。首府に大學あり。宗教は新教行はる。
 フル群島及びアイスランドICELAND　共に此の國の屬島にして、北西
 方の大西洋中に位す。フルは火山列島にして、牧羊盛んな
 り。アイスランドも火山島なれば、活火山間、歇泉多く、なかん

づく大間歇泉は二十四時間毎に、五十尺乃至百尺の高さに熱湯を噴き出すといふ。牛羊の牧養は、沿海の鱈魚と共に主なる産業とす。

スウェーデン及びノルウェー SWEDEN AND NORWAY

スウェーデン及びノルウェーは、スカンヂナヴィア半島に位し、四方殆んど海に面し、北東の一隅のみロシアに接続す。地勢 スカンヂナヴィア山脈は、半島の地勢に従ひて走り、半島を縦断するを以て、地勢概ね高原をなす。山脈以東は概ねスウェーデンにして、バルト海に瀕す。國內河流の數多く、水量亦大なれども、流れ急なるを以て舟楫の便を缺く。南部の平原地方には湖沼多く、ウーネル・ウエッテルWEHNER WETTERを最大とす。山脈以西は概ねノルウェーにして大西洋に面す。國內山嶽高原多

く海岸には險崖立ちならびて、無數の峽灣をなし、有名なるソSOUMーネ峽灣は、長さ四十里、水深き所四千尺に達す。

氣候 ノルウェーの沿海は、メキシコ灣流の響影をうけ、氣候溫暖にして、最北の峽灣も年中氷結することなけれども、スウェーデンの沿海は寒氣強く、冬期に至れば河海湖沼共に氷結し、長きは五月に亘る。又大西洋より吹き來る風は、水蒸氣を含むこと多きを以て、ノルウェーには雨雪多し。

産業 兩國は有名の林業國にして、木材は輸出品の首位を占む。殊にスウェーデンは、全面積の半は森林を以て蔽はれ、水力を應用せる木挽工場五千に達す。農産はスウェーデンの南部GOTTLANDゴトランド地方に多く、主に馬鈴薯麥類を産す。畜産は牛羊の飼養盛んにして、スウェーデンの牛酪、ノルウェーの羊毛殊に名あり。スウェーデン北部のラブラLAPLANDランドには、馴鹿の飼

養盛んなり。鑛産はスウェーデンに多く、鐵・銅・銀・亞鉛等を産す。殊に鐵の産額多量にして過半を輸出す。漁業は兩國共に盛んなれども、殊にノルウェー沿海は帝國の北州・北米のニュー・FOUNDLAND
 ー・FUNDLANDと共に世界の三大漁場と稱せられ、鯡鱈の漁利多し。ロフデ
 ン群島は其の中心漁場にして、五月の漁期には、七千の漁舟四萬の漁夫を乗せて來り集り、頗る壯觀を極む。
 都會 スウェーデンの首府ストックホルムは、バルト海に瀕し、國內商工業の中心地にして、水陸交通の便によるしく、人口三十萬あり。造船業盛んに行はる。ゲテボルグはカテガト海峽に面し、北海・バルト海諸港の通路にあたるを以て、外國貿易盛んなり。木材・穀類・魚類等を輸出し、機械・棉花・砂糖等を輸入す。

フン
 スメ
 トル
 は北緯
 七十度
 あり

ノルウェーの首府クリスチアニアは、クリスチアニア峽灣に臨み、人口二十二萬餘、材木・魚類の輸出盛んにして、又米をイギリスに輸出す。ハンメルフェストは、クバレ島にあり、世界最北の都會にして、夏は三月半日没なく、冬は三月半暗夜なり。
 交通 河流は概ね流れ急なるを以て、水力の應用に便なれども、舟運の利殆んどなし。たゞスウェーデン南部の河湖は、運河と共に交通を助くること多し。鐵道は兩國の南東部によく發達す。
 商業 兩國は人口疎に、大都會少なく、且つ石炭に乏しきを以て、製造業振はず。外國貿易はスウェーデンは、イギリス・ドイツ・デンマーク等と取引し、材木・生畜・鐵等を輸出し、石炭・諸機械・穀類・織物等を輸入す。ノルウェーはイギリス・ドイツ・ス

イデン等と取引し材木魚類等を輸出し、麵粉、礦物、織物等を輸入す。ノルウェー人は、古來航海の術に長じ、其の海員の多きこと、人口に比して世界第一とす。

住民 住民は概ねチウトン族なれども、北部にはラップ族、フィン族あり。人口の稍密なるは、首府附近なれど、其の他は最も稀疎なり。人口十萬以上の都會は、兩首府の外ゲテボルグあるのみ。

政治 政體は立憲君主制にして、兩國合して一王國をなし、外交、軍事を同うすれども、兩國には各上下兩院より成れる立法議會を有す。教育は兩國共によく普及す。殊にスウェーデンの普通教育は最も進歩せり。大學はスウェーデンに二、ノルウェーに一あり。宗教は新教行はる。

ロシア RUSSIA

ロシアは、ヨーロッパの東半を包括する大國にして、歐洲大平原の大部を占む。

地勢 ロシアは、大平原國にして、東境のウラル山脈も甚だ高からず。國の中央にあるバルダイ丘地は地勢稍高くして、海面上一千尺に近く、諸大河の分水界をなす。ボルガドンドニエブルドニエストルは南流してカスピ海又は黒海に入り、ドビナペチラは北流して北極洋に入る。北極洋沿岸地方は、いはゆる苔原地にして、蘚苔灌木を生ずるのみ。南のカスピ海・黒海沿海地方は、ステプと稱し、一帶の草原をなす。又國の北西部は、卑濕にして湖沼多く、ラドガ・オネガ・ペイプス・イリメン等の大湖あり。海岸線は其の面積に比し、頗る短か

し。バルト海岸は砂濱沼澤相連り、ボスニア・フィンランド・リガの灣入あり、冬期は氷結す。沿海にペテルブルグ・リガの兩港あり。黒海岸は概ね卑濕なれども、クリミア半島の南部は土地高燥なり。沿海にオデッサあり。カスピ海岸はボルガ河の流砂によりて淺く、其の三角洲上にアストラハンあり。北極洋岸は水淺く一年の大氷結し、夏期のみ航通の便あり。氣候 全國大平原にして、沿海地少なく、冬寒夏熱共に強し。雨はバルト海岸より中央部に至るまで稍多けれども、北極洋カスピ海・黒海の沿岸は少なし。

産業 此の國は農業國にして、國民の九割之に従事す。農産は中央部の黒土地方に適す。小麥の産額は歐洲第一にして輸出の最要品なり。大麻・亞麻の産亦本洲諸國に冠たり。黒土地方の南方ステ、プ地方は、牛・馬・羊の牧場に適し、其の盛

森林地積は歐洲に於ては當國に次ぎ、ドニエツ、ウラル、イッ、カ、ド、イ、ツ、ナ、レ、の、地、積、も、其、の、地、積、に、十、分、の、一、に、過、ぎ、ず。

んなること亦本洲第一とす。又極北苔原地方には、馴鹿を飼養す。森林の面積は歐洲第一位を占め、木材は小麥に次げる重要輸出品たり。鑛産は當國の一大富源にして、ウラル山脈には金・白金・鐵の産多く、白金の産額は世界第一とす。石炭はドン河の支流ドネツ河附近の産最も良質の名あり。製造工業は近時、織物業大に發達し、殆んど國民の需用を充たすに至れり。

都會 首府ペテルブルグはネバ河に跨り、フィンランド灣に面し、人口百二十六萬餘。綿布・リンネルの製造、鐵工業行はる。帝國公使館あり、在留民僅かに七人に過ぎず。此の市は地勢低平にして、港内水淺けれども、近時クロンスタット附近より運河を設け、大漁船自由に市内に往復す。クロンスタット軍港は、フィンランド



灣内の小島にありて、灣口を扼す。バルト艦隊の根據地にして、堅牢なる砲臺あり。リガはドビナ下流に跨り、リガ灣に面す。穀類、材木の輸出港なり。

ポーランド王國の首府たりしワルシワは、水陸の交通便なり。西部ヨーロッパとの通商市場にして、商況モスクバに次ぐ。人口六十三萬餘あり。其の南西のロヅは、綿織業盛んなり。

オデッサは、黒海の北岸に臨み南部ロシア商工業の中心地にして、麵粉、砂糖、酒精、機械等の製造行はる。又此の港は東洋航路の發着點たり。セバストポルは、クリム半島の南西端にあり。オデッサと共に造船業盛んにして、黒海艦隊の根據地なり。

ドニエプル上流に沿へるキエフは、製糖業の盛大を以て知らる。

舊都モスクバは、國の中央に位し、ボルガの支流モスクバ河



モスクバの畔のモクンバ市

に跨り、鐵道の集點にあたる。人口百萬に近く、國內商工業の大中心地にして、綿布、絹布、毛織物、リンネルの製造盛なり。市の内郭はレムリンには、モスクバ宮殿を初め、宮殿、寺院多く、露帝は即位の始め戴冠式を此の市に行ふを例とす。ニジニノブゴロドは、オカ河とボルガ河との會合點に位し、内國商業の中心地にして、毎年七月より九月までの間に開く大市には、歐亞の商人來集するもの二十萬人に及ぶ。其の東ボルガ河に臨めるカサンは、ロシア革の製造を以て名あり。アストラハンは、カスピ海岸の大漁場にして、又カスピ海艦隊の根據地なり。

交通 河川は何れも流れ緩かにして、運河其の間を通じ、白海・バルト海・黒海・カスピ海を連絡するを以て、舟運の便大なり。されど冬季は河海共に氷結し、國人權を以て、其の上を行す。鐵道は近時漸く發達し、モスクバを中心として都會と港とを連絡す。其の延長約三萬六千哩あり。

商業 内國商業は、主に年市によりて行はれ、ニジノゴロドを中心市場とす。河運は内國商業に多大の便益を與ふれども、大河は概ね内海に注ぐを缺點とす。外國貿易はペテルブルグ・オデッサ・リガを中心とし、主としてドイツ・イギリス・フランス・オーストリア・ロシアの間に行はれ、穀類・材木・亞麻等を輸出し、機械・棉花・石炭等を輸入す。

住民 住民は概ねヨーロッパ系系統の斯拉ブ族なれども、北西の湖沼地方にはフィン族、ラップ族、南東の地方にはトルコ族ありて、何れもアジア系統に屬す。人口の最も密なるは、ポーランド地方とす。人口十萬以上の都會は十六あり。近時シベリア開拓漸く盛んにして、年々此の地方に移住するもの、十二萬の多きに達す。

政治 政體は君主專制にして、皇帝は政治の大權を有し、中央政府は參事院・元老院・教務院・内閣より成る。兵備は陸軍に常備兵百十萬あり。海軍は近時大に發達し、有力なる艦艇多し。其の大平洋支那艦隊は、勢力英國に次ぐ。教育は高等教育進歩し



東京帝國大學理科大學人類學教室所蔵寫眞

ラップ人は頭最も圓く皮膚黄色を帯び丈は平均四尺九寸衣服は獸皮製の筒袖を着す食物には馴鹿の肉乳及びバター等ありテントは小屋に似し流氷に住す鹿を其の生業とす

ラ ッ プ 人
ブ ッ ラ 人 及 び 馴 鹿

ルコ族ありて、何れもアジア系統に屬す。人口の最も密なるは、ポーランド地方とす。人口十萬以上の都會は十六あり。近時シベリア開拓漸く盛んにして、年々此の地方に移住するもの、十二萬の多きに達す。

政治 政體は君主專制にして、皇帝は政治の大權を有し、中央政府は參事院・元老院・教務院・内閣より成る。兵備は陸軍に常備兵百十萬あり。海軍は近時大に發達し、有力なる艦艇多し。其の大平洋支那艦隊は、勢力英國に次ぐ。教育は高等教育進歩し

て、九大學を有すれども、普通教育は普及せず。宗教はギリシア教最も行はれ、舊教之れに次ぐ。

◎ 括論

本洲は地域甚だ廣からざれども、其の大部は平原にして温帯に位し、北部大平原及びハンガリア・ロンバルディア二平原は、地味最も肥沃なり。農産の主なるものは小麥・ライ麥・馬鈴薯・玉蜀黍・甜菜及び大麻・亞麻等とす。麥類は本洲重要な穀類にして、其の大部に産し、殊に小麥及びライ麥は諸國民の主食物とす。米はイタリアに、馬鈴薯はアイルランド・ネーデルランド・ロシア・ドイツに産し、玉蜀黍は地中海岸の諸國に適す。甜菜はドイツを主とし、オーストリア・ハンガリア・フランス・ロシア・ベルギー・ネーデルランド等に産し、多く

製糖の原料に供せらる。大麻はロシア・イタリアに産し、亞麻はロシア・ドイツ・オーストリア・イタリア・フランス・ベルギー等に産す。煙草の栽培はフランス・オーストリア・イタリア・イスパニアに盛んにして、蠶絲はイタリア・フランスの二國に多く産す。又果實は温暖なる地中海岸の諸國に産し、葡萄・オレンジ・オレーフ等多し。

林産はスカンデナウア・ロシア・ドイツの山地より多く、良材を出す。コルクはイベリア半島を本場とす。牧畜は羊・牛・豚・馬の飼養盛んにして、ロシア・ドイツ・イスパニアの羊毛・ネーデルランド・スウェーデンの牛酪・スイスの乾酪等其の名世界に著はる。ロシア・ハンガリアの養畜業亦名高し。水産はノルウェー沿海の鱈・鯡を第一とし、フランス・ネーデルランドの養蠶業亦盛んなり。鑛産は豊富にして、殊に製造工業の原

料たるべき石炭・鐵の産出夥しく、これによりイギリス・ドイツ・ベルギーをして大工業國たらしめたり。其の他オーストリアの銅・水銀、フランス・ドイツの白銅、イタリアの硫黄、ノルウェーの鐵、ロシアの白金・金、オーストリアの岩鹽等亦著はる。本洲の最も著名なるは製造工業にして、イギリスの綿毛織物・製鐵業・造船業、ドイツの製鐵業・織物・機械・化學工業、フランスの絹織物、ベルギーの金屬工業等は、其の最も有名なるものにして、此れ等製造品の原料たるべき羊毛・棉花・生絲の大半は、概ね各大洲より輸入し、之を精製して自國の需用に供するのみならず、更に之れを世界の諸國に輸出す。本洲の交通機關は、各大洲中最もよく發達す。道路はバルカン半島と、イベリア・スカンデナウ、ア二半島及びロシアの一部を除けば、各國よく開けて、車馬の往來自由なり。鐵道



はイギリス・フランス・ドイツ・ベルギー・オーストリア・ハンガリア・スウェーデン・イタリア殊に發達して、ロンドン・パリ・ベルリン・ウィーン・ブダペスト・モスクバ・マドリッド・ミラノ等其の中心點たり。河運は諸大河の流れ緩かにして、其の間に運河を通ずるを以て、諸國の交通に多大の便益を與ふ。

本洲大西洋・地中海の海面は世界海運の大道にして、ロ

ドン・リパブール・ハンブルグ・アンペルス・リスボン・マルセイユ・ジェノバ・ナポリを中心とし、本洲諸國及び各大洲への交通頗る盛んなり。日本郵船會社は、横濱アンペルス線を開始して、毎月二回其の間を往復し、マルセイユ・ロンドン等に寄港す。郵便電信電話の制は、各國共に完備し、陸上電線はアジア洲に、海底電線はアジア洲・アフリカ洲・南北アメリカ洲の要港に達す。

中新地理教科書 外國之部中終

日本及びヨーロッパ重要諸國諸屬地比較一覽表

國名	面積	其の比	人口	其の比	首府	屬地の面積	本國との比
日本	二七 ^{千方里}	一、〇	四、七〇〇 ^{萬人}	一、〇	東京	……	……
イギリス	二〇	〇、七	四、一六〇	〇、九	ロンドン	一、七三〇 ^{千方里}	八六、三
フランス	三五	一、三	三、八九六	〇、八	パリ	六八三	一九、五
ドイツ	三五	一、三	五、六三七	一、二	ベルリン	一七二	四、九
オーストリア	四〇	一、五	四、五四〇	一、〇	ウィーン	……	……
ロシア	三一九	一一、八	九、四二二	二、〇	ペテルブルグ	一、一三四	三三、五
イタリア	一九	〇、七	三、二四八	〇、七	ローマ	……	……
ベルギー	二	〇、一	六七〇	〇、一	ブリッセル	……	……
ネーデルラント	二	〇、一	五三〇	〇、一	ハーグ	一三一	六五、〇
ハッス	三	〇、一	三三一	〇、一	ベルン	……	……

明治三十六年十月廿五日初版印刷
明治三十七年一月廿八日再版印刷
明治三十七年二月二十七日再版發行

新地理教科書外國之部

各定價金五拾五錢

著作權所有

編者

地理教授研究會

東京市牛込區市ヶ谷仲之町五十八番地

代表者 淺川信方

東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地

發行兼印刷者 吉川半七

東京市京橋區南紺屋町廿六七番地

印刷所 株式會社 秀英舍

發行所 同發賣所

東京市京橋區南傳馬町一丁目

吉川弘文館

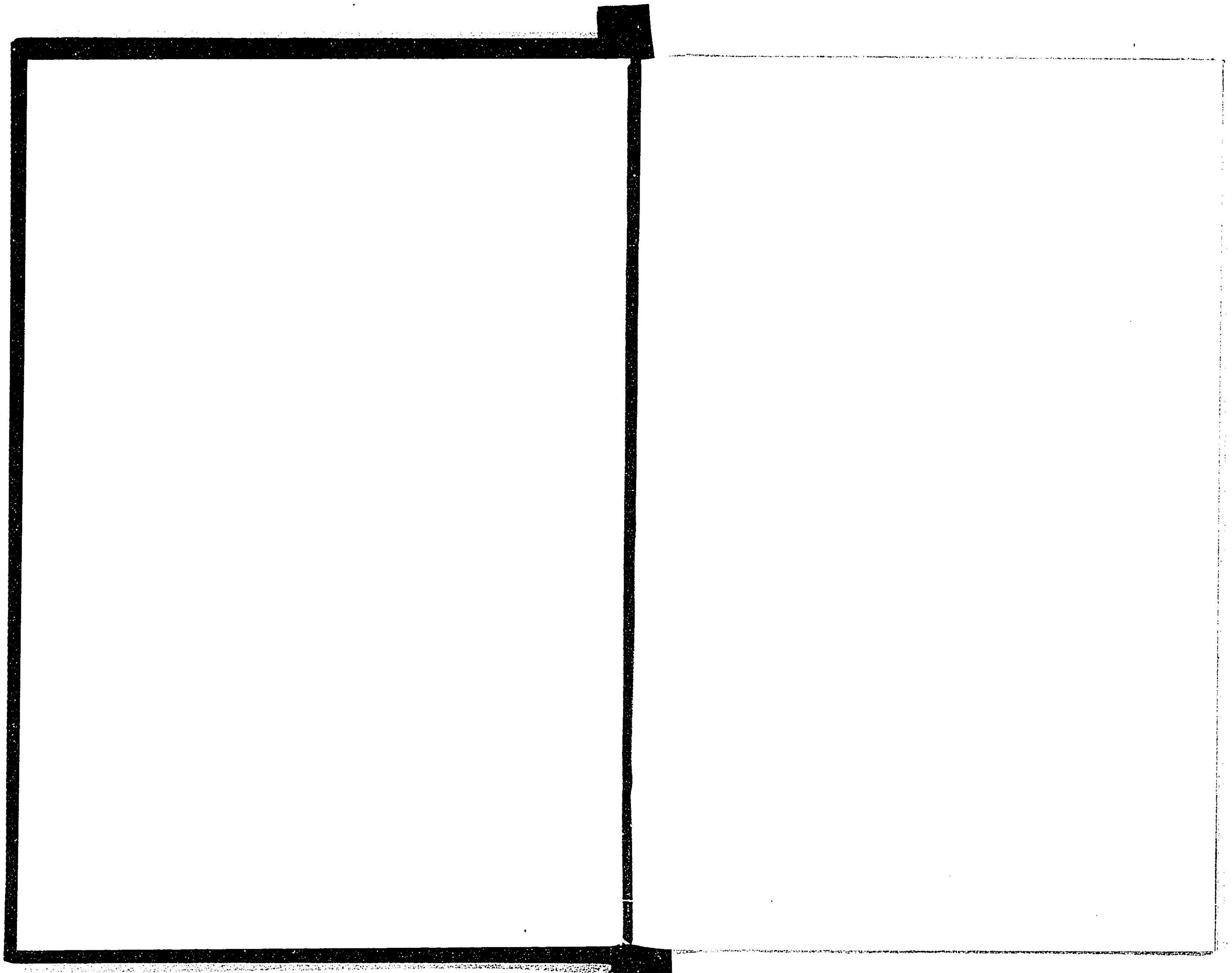
東京市日本橋區通り三丁目

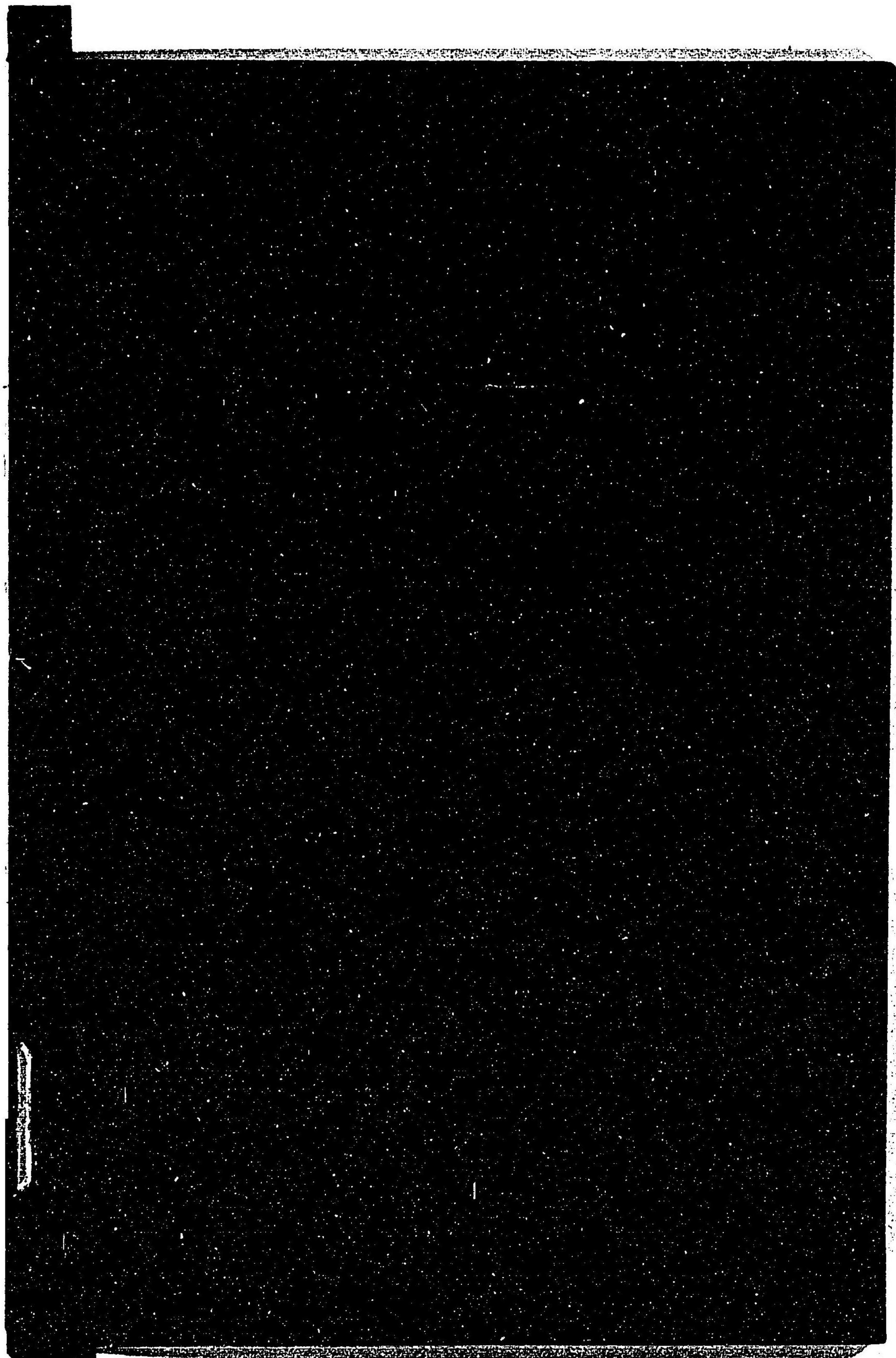
吉川弘文館 關東代理店 林平次郎

大阪市東區南本町四丁目

吉川弘文館 關西代理店 積文社

1-247





77
375

77

